【大学院前期課程 文学系】

2023年度 開講科目概要

科目ナンバリングコード	開設科目名	担当教員	教員所属	開講期・曜日・時限・教室	授業方法	対象学生	週時間	単位数	授業概要
5100010A5	研究倫理	高田　将志.吉田　孝夫	人文科学系	前期 その他 その他 その他	講義	1年次以上	2時間	1単位	学術研究をすすめていく上で留意すべき研究倫理や研究マネジメントの基礎的事項について解説する。その上で、受講生が各自の学問分野で必要とされる研究倫理や研究計画について考えて、互いに発表して議論を行う。 ※【授業日注意】：4月～7月の土曜日に、1日１～2コマずつ、計６回にわたってオンラインで開講予定。詳しくは学期初めにLMSで掲示・連絡する。なお、他の集中講義科目とバッティングする場合など、止むを得ない事情のある場合は配慮するので、あらかじめ電子メールで連絡・相談すること。
5000040B5	アクティブ・ゼミナール	水垣　源太郎	人文科学系	後期 その他 その他	演習	1年次以上	2時間	1単位	修士論文作成に向けて進めている研究内容を他分野の受講生の前で発表することで、自身の研究を社会的に位置づける視座を獲得する。同時に、他分野の研究方法を追体験することで、自身の研究方法を相対化する視座を養う。
5111010A5	日本古代学特論A	村上　麻佑子	人文科学系	後期 水曜日 ３・４時限	講義	1年次以上	2時間	2単位	人は貨幣とどのような歴史を歩んできたか。近代に形成されてきた貨幣に関する様々な分野の議論を追いながら、貨幣がどのように捉えられてきたか把握するとともに、改めて歴史の中で貨幣が人によってどのように扱われ、また認識されてきたか、古代社会を中心に分析していく。
5111020A5	日本古代学特論B	鈴木　明子	非常勤講師	後期 火曜日 ３・４時限	講義	1年次以上	2時間	2単位	古代国家形成史について講義する。研究史を解説し、成果と問題点を明らかにしたのち、国家意志定立のための合議制に着目し、今後の古代国家形成史の可能性を考える。 また、古代国家形成史にとっては聖徳太子研究が重要な論点かつ分岐点となってきたため、虚構説の問題点、近年の成果と今後の可能性についても考えたい。 研究の前提として、ナショナルヒストリーからグローバルヒストリーへの展開と国家について、近代主権国家・近代国民国家の形成と前近代の国家との対比、前近代国家を研究する意義とは何かについても解説及び考察をする。
5111040B5	日本古代学演習	村上　麻佑子	人文科学系	前期 火曜日 ５・６時限 Ｓ１２４	演習	1年次以上	2時間	2単位	日本古代史料として『日本霊異記』の講読を中心に行う。各人分担して説話を読み、調査、考察して現代語訳を行い、説話の世界観、および古代人の認識をつかむことを目指す。また自分の関心に基づいて、随時内容に関係する他の史料や論文を読み、問いを立て考察する。
5111050A5	中国古代学特論A	小野木　聡	非常勤講師	前期 月曜日 ７・８時限 Ｓ２２８	講義	1年次以上	2時間	2単位	前近代中国では早くから統治制度が整備されており、正史などの編纂史料には各種制度の概略が記述されてきた。しかしながら、編纂史料が当時の制度を網羅しているとは限らないため、制度史研究に際しては、各種史料の性格を踏まえたうえで、研究対象とする制度の情報を正確に引き出し、制度を復元する作業が必要となる。本講義では、唐宋変革期の官僚制研究を例として取り上げ、制度史研究で必要となる基本的な知識や考え方について講義する。
5111080A5	考古学特論A	宮路　淳子	人文科学系	後期 金曜日 ３・４時限	講義	1年次以上	2時間	2単位	先史・古代における考古学の発掘調査・研究事例を、特に関連諸分野との学際的な研究成果を中心に考察する。今年度は手工業生産活動の事例の実態を考古資料から捉え、生産体制の推移と発展の背景を論理的に理解する。
5111090A5	考古学特論B	伊藤　淳史	非常勤講師	後期 木曜日 ７・８時限	講義	1年次以上	2時間	2単位	〔テーマ：弥生時代研究の現状と課題－土器・集落・生業を中心として－〕 列島における弥生時代は、農耕社会の成立から初期的な国家の萌芽へと、社会のありようが大きく変容しながら列島史の基盤が形成されていく重要な時期にあたる。本講義では、土器・集落・生業（おもに水稲農耕）といったその時代の主要要素を中心に、それらの研究の歩みをたどることからはじめて、現状での到達点や課題を確認し、今後を展望する。なお、弥生時代の資料は九州南部から東北北部までさまざまな地方的特色を有しているが、近畿地方や関連する隣接地域一帯を主たる対象とする。 注：受講者数や、みなさんの知識や関心に応じて、講義内容を柔軟に調整する予定です。第１回目に講義全体の概略や方針の説明とあわせて、その後の進め方の相談も予定しているので、必ず出席して下さい。
5111100B5	考古学演習	宮路　淳子	人文科学系	前期 木曜日 ５・６時限 教員研究室	演習	1年次以上	2時間	2単位	修士論文を作成する準備として、自らのテーマに関する主要な論文を選び、その内容に応じて発表・討論を行う。テーマについて先行する研究を学び、学史の整理および問題設定を行い、自らのテーマ（その問題について何を明らかにしたいのか）をより明確にする。
5111130A5	アジア美術史特論A	佐藤　有希子	人文科学系	後期 木曜日 ５・６時限	講義	1年次以上	2時間	2単位	奈良時代後期－平安時代中期の仏教美術史について考察します。前期に開講する「日本美術史概論」の続きになります。概論を受講していない方でも履修可能です。教科書『日本仏像史講義』に沿って、日本彫刻作品を中心に講義を行います。概論で扱った飛鳥時代－奈良時代の内容はこの授業の冒頭でも簡単に説明します。 注：教科書使用。この授業では京都か奈良の寺院等で見学会を行います。交通費および拝観料が必要となります。ご了承ください。
5111140A5	アジア美術史特論B	宮崎　もも	非常勤講師	後期 水曜日 ７・８時限	講義	1年次以上	2時間	2単位	江戸時代のやまと絵の展開について注目する授業です。江戸時代のやまと絵系の流派―土佐派・住吉派・琳派・復古やまと絵派―を中心にとりあげます。江戸時代の絵画史の概要をおさえつつ、やまと絵系の流派の絵師たちの作品を詳しく観察し、表現の特色、制作背景について考察します。絵画資料や文献資料を用いる際の注意点や着目点について論じ、さまざまな絵画の見方や研究の手法を示します。
5111150B5	アジア美術史演習	佐藤　有希子	人文科学系	前期 月曜日 ７・８時限 Ｓ１２３	演習	1年次以上	2時間	2単位	今年発表された日本美術史・アジア美術史の論文や展覧会図録を網羅的に把握し、最新の研究成果をキャッチアップするとともに批判的な検討を加えることを目指します。展覧会見学に振り替える場合もあり。
5111170F5	演習指導Ⅰ（古代）	宮路　淳子.佐藤　有希子.村上　麻佑子	人文科学系	前期 その他 その他	論文指導	1年次以上	2時間	2単位	修士論文作成の前提となる演習。学生各自の研究テーマに沿って、関係各分野の担当教員のアドバイスと指導のもとに、ゼミ形式で発表と議論を重ねる。２年次の履修者は、数回の全体予備発表会での発表を求める。 また、研究不正を未然に防ぐための研究倫理教育を行う。
5111180F5	演習指導Ⅱ（古代）	宮路　淳子.佐藤　有希子.村上　麻佑子	人文科学系	後期 その他 その他	論文指導	1年次以上	2時間	2単位	修士論文作成の前提となる演習。学生各自の研究テーマに沿って、関係各分野の担当教員のアドバイスと指導のもとに、ゼミ形式で発表と議論を重ねる。２年次の履修者は、数回の全体予備発表会での発表を求める。
5112010A5	日本中世史特論A	西谷地　晴美	人文科学系	前期 木曜日 ５・６時限 Ａ２０２	講義	1年次以上	2時間	2単位	人新世の気候危機と歴史学。2000年に提起された人新世という概念、2009年に出されたプラネタリー・バウンダリー(地球の限界)という考え方は、従来の歴史のとらえ方を、根本的に変える力を持っています。この授業では、過去と未来の災害に対する人々の視線と行動から、人間の認識可能性に迫ります。
5116010A5	日本古代史特論A	村上　麻佑子	人文科学系	後期 水曜日 ３・４時限	講義	1年次以上	2時間	2単位	人は貨幣とどのような歴史を歩んできたか。近代に形成されてきた貨幣に関する様々な分野の議論を追いながら、貨幣がどのように捉えられてきたか把握するとともに、改めて歴史の中で貨幣が人によってどのように扱われ、また認識されてきたか、古代社会を中心に分析していく。

【大学院前期課程 文学系】　　2023年度 開講科目概要

科目ナンバリングコード	開設科目名	担当教員	教員所属	開講期・曜日・時限・教室	授業方法	対象学生	週時間	単位数	授業概要
5116020A5	日本古代史特論B	鈴木　明子	非常勤講師	後期 火曜日 ３・４時限	講義	1年次以上	2時間	2単位	古代国家形成史について講義する。研究史を解説し、成果と問題点を明らかにしたのち、国家意志定立のための合議制に着目し、今後の古代国家形成史の可能性を考える。 また、古代国家形成史にとっては聖徳太子研究が重要な論点かつ分岐点となってきたため、虚構説の問題点、近年の成果と今後の可能性についても考えたい。 研究の前提として、ナショナルヒストリーからグローバルヒストリーへの展開と国家について、近代主権国家・近代国民国家の形成と前近代の国家との対比、前近代国家を研究する意義とは何かについても解説及び考察をする。
5112030B5	日本中世史演習Ⅰ	西谷地　晴美	人文科学系	前期 火曜日 ３・４時限 Ｓ３２７	演習	1年次以上	2時間	2単位	修士論文にむけた受講生の研究報告を中心にして、重要な著書・論文の輪読も実施する。
5116030B5	日本古代史演習	村上　麻佑子	人文科学系	前期 火曜日 ５・６時限 Ｓ１２４	演習	1年次以上	2時間	2単位	日本古代史料として『日本霊異記』の講読を中心に行う。各人分担して説話を読み、調査、考察して現代語訳を行い、説話の世界観、および古代人の認識をつかむことを目指す。また自分の関心に基づいて、随時内容に関係する他の史料や論文を読み、問いを立て考察する。
5112040B5	日本中世史演習Ⅱ	西谷地　晴美	人文科学系	後期 火曜日 ３・４時限	演習	1年次以上	2時間	2単位	修士論文にむけた受講生の研究報告を中心にして、重要な著書・論文の輪読も実施する。
5116040A5	日本中世史特論A	西谷地　晴美	人文科学系	前期 木曜日 ５・６時限 Ａ２０２	講義	1年次以上	2時間	2単位	人新世の気候危機と歴史学。2000年に提起された人新世という概念、2009年に出されたプラネタリー・バウンダリー(地球の限界)という考え方は、従来の歴史のとらえ方を、根本的に変える力を持っています。この授業では、過去と未来の災害に対する人々の視線と行動から、人間の認識可能性に迫ります。
5112050A5	日本近代史特論A	田中　希生	人文科学系	前期 火曜日 ７・８時限 Ｓ２２８	講義	1年次以上	2時間	2単位	近代日本において、もっとも特異な活動をひとつあげるとすれば、自分は小説を中心とする《純文学》をあげるでしょう。かつて「文学」といえば和漢の学を称し、それどころか学問そのものを意味していた言葉です。そして小説はといえば、もとは正史に対する野史・稗史を意味し、さらにいえば「小説戯曲の如きは町人遊冶郎の道楽であって、士人の風上にも置くまじきもの」（内田魯庵）とさえ考えられていた言葉です。しかし、近代に入って以来、「文学」という伝統的な言葉は、小説がほとんど占拠してしまったといっても過言ではないのです。このことのもつ歴史的な意味を考えていこうというのが、今年度の自分の関心になります。
5112060A5	日本近代史特論B	八ヶ代　美佳	非常勤講師	前期 金曜日 ３・４時限 Ｓ２２７	講義	1年次以上	2時間	2単位	近代、産業革命を背景とする精強な軍事力を備えた西洋諸国と対峙していた日本において、彼らと並び立つ近代国家を作ることこそが喫緊の課題であった。そしてこの日本の「近代」化は、19世紀後半のアジアにおいて近代国家建設の「先例」となった。この授業では史料を読みながら明治維新に始まる日本の近代国家建設の過程を追うとともに、比較対象として中国の「近代」化の過程にも触れ、日本の「近代」とは何であったのか、またこの「近代」においてどのような問題があったのかについて考察する。
5116060B5	日本中世史演習Ⅰ	西谷地　晴美	人文科学系	前期 火曜日 ３・４時限 Ｓ３２７	演習	1年次以上	2時間	2単位	修士論文にむけた受講生の研究報告を中心にして、重要な著書・論文の輪読も実施する。
5112070B5	日本近代史演習Ⅰ	田中　希生	人文科学系	前期 火曜日 ９・１０時限 Ｓ３２７	演習	1年次以上	2時間	2単位	各自、いかに未熟であれ研究者に連なる者であるという自覚をもって、自身の主題を深化させた研究報告をおこない、また報告内容をもとにした討論をおこなう。どのような主題をあつかうにせよ、「とはなにか」という大きな問いを内に抱いていることが望ましい。
5116070B5	日本中世史演習Ⅱ	西谷地　晴美	人文科学系	後期 火曜日 ３・４時限	演習	1年次以上	2時間	2単位	修士論文にむけた受講生の研究報告を中心にして、重要な著書・論文の輪読も実施する。
5112080B5	日本近代史演習Ⅱ	田中　希生	人文科学系	後期 火曜日 ９・１０時限	演習	1年次以上	2時間	2単位	各自、いかに未熟であれ研究者に連なる者であるという自覚をもって、自身の主題を深化させた研究報告をおこない、また報告内容をもとにした討論をおこなう。どのような主題をあつかうにせよ、「とはなにか」という大きな問いを内に抱いていることが望ましい。
5116080A5	日本近代史特論A	田中　希生	人文科学系	前期 火曜日 ７・８時限 Ｓ２２８	講義	1年次以上	2時間	2単位	近代日本において、もっとも特異な活動をひとつあげるとすれば、自分は小説を中心とする《純文学》をあげるでしょう。かつて「文学」といえば和漢の学を称し、それどころか学問そのものを意味していた言葉です。そして小説はといえば、もとは正史に対する野史・稗史を意味し、さらにいえば「小説戯曲の如きは町人遊冶郎の道楽であって、士人の風上にも置くまじきもの」（内田魯庵）とさえ考えられていた言葉です。しかし、近代に入って以来、「文学」という伝統的な言葉は、小説がほとんど占拠してしまったといっても過言ではないのです。このことのもつ歴史的な意味を考えていこうというのが、今年度の自分の関心になります。
5112090A5	日本文化史特論	西村　さとみ	人文科学系	後期 金曜日 ５・６時限	講義	1年次以上	2時間	2単位	旅する人びと：人はさまざまな事情により、さまざまなかたちで移動する。その営みが人びとの認識、そして社会のありようといかにかかわっているのかを、古代日本の事例を対象に考察する。私たちは、時代を遡れば遡るほど人は狭い世界で生きていた、と思い込んでいるのではなかろうか。多様な旅についての記述を読み解くことにより、人びとの移動と空間認識、とりわけ日本をめぐる認識のありようの変化をとらえたい。
5112100B5	日本文化史演習Ⅰ	西村　さとみ	人文科学系	前期 木曜日 ３・４時限 Ｓ３２７	演習	1年次以上	2時間	2単位	日本の文化・思想に関する研究文献を、その方法論－とりわけ「日本」という枠組みの設定のしかた－を批判的に検討する観点から読み解く。また、受講者各自の研究テーマにもとづく報告とそれをめぐる討論も、あわせておこなう。
5112110B5	日本文化史演習Ⅱ	西村　さとみ	人文科学系	後期 木曜日 ３・４時限	演習	1年次以上	2時間	2単位	日本文化史演習Ｉに続き、日本文化・思想に関する研究文献を講読する。またその過程で、必要に応じて関連史料の読解も試みる。さらに、受講者各自の研究テーマにもとづく報告とそれをめぐる討論をおこなう。
5116090A5	日本近代史特論B	八ヶ代　美佳	非常勤講師	前期 金曜日 ３・４時限 Ｓ２２７	講義	1年次以上	2時間	2単位	近代、産業革命を背景とする精強な軍事力を備えた西洋諸国と対峙していた日本において、彼らと並び立つ近代国家を作ることこそが喫緊の課題であった。そしてこの日本の「近代」化は、19世紀後半のアジアにおいて近代国家建設の「先例」となった。 この授業では史料を読みながら明治維新に始まる日本の近代国家建設の過程を追うとともに、比較対象として中国の「近代」化の過程にも触れ、日本の「近代」とは何であったのか、またこの「近代」においてどのような問題があったのかについて考察する。
5112120A5	東洋史特論A	矢島　洋一	人文科学系	後期 木曜日 ５・６時限	講義	1年次以上	2時間	2単位	「中東言語文化史」中東地域は様々な母語を持つ民族が混在し複雑なマルチリンガルの歴史を形成してきた。本講義では、主にアラビア文字で書かれるアラビア語・ペルシア語・テュルク語文化の歴史とその相互関係について考える。

2023年度 開講科目概要

科目ナンバリングコード	開設科目名	担当教員	教員所属	開講期・曜日・時限・教室	授業方法	対象学生	週時間	単位数	授業概要
5116100B5	日本近代史演習Ⅰ	田中　希生	人文科学系	前期 火曜日 ９・１０時限 Ｓ３２７	演習	1年次以上	2時間	2単位	各自、いかに未熟であれ研究者に連なる者であるという自覚をもって、自身の主題を深化させた研究報告をおこない、また報告内容をもとにした討論をおこなう。どのような主題をあつかうにせよ、「とはなにか」という大きな問いを内に抱いていることが望ましい。
5112130A5	東洋史特論B	法貴　遊	非常勤講師	後期 水曜日 ５・６時限	講義	1年次以上	2時間	2単位	本講義は、中世ユダヤ史における最重要人物と言われるマイモニデス（1204年没）の生涯と、彼を取り巻くイスラームの社会と文化について論じる。マイモニデスは現代のユダヤ教にも決定的な影響を与えているが、彼の思想をイスラームとの交渉を無視して語ることは出来ない。講義の前半はマイモニデスを取り巻く社会的・経済状況を扱い、後半はマイモニデスをはじめとするユダヤ思想とイスラーム思想の交流を論じる
5116110B5	日本近代史演習Ⅱ	田中　希生	人文科学系	後期 火曜日 ９・１０時限	演習	1年次以上	2時間	2単位	各自、いかに未熟であれ研究者に連なる者であるという自覚をもって、自身の主題を深化させた研究報告をおこない、また報告内容をもとにした討論をおこなう。どのような主題をあつかうにせよ、「とはなにか」という大きな問いを内に抱いていることが望ましい。
5112140B5	東洋史演習ⅠA	矢島　洋一	人文科学系	前期 火曜日 １・２時限 教員研究室	演習	1年次以上	2時間	2単位	東洋諸地域の歴史に関する史料・研究文献の選読を通して、東洋史学の研究手法について解説・指導する。
5116120A5	日本文化史特論	西村　さとみ	人文科学系	後期 金曜日 ５・６時限	講義	1年次以上	2時間	2単位	旅する人びと：人はさまざまな事情により、さまざまなかたちで移動する。その営みが人びとの認識、そして社会のありようといかにかかわっているのかを、古代日本の事例を対象に考察する。私たちは、時代を遡れば遡るほど人は狭い世界で生きていた、と思い込んでいるのではなかろうか。多様な旅についての記述を読み解くことにより、人びとの移動と空間認識、とりわけ日本をめぐる認識のありようの変化をとらえたい。
5112150B5	東洋史演習ⅡA	矢島　洋一	人文科学系	後期 火曜日 １・２時限	演習	1年次以上	2時間	2単位	「東洋史演習ＩＡ」に引き続き、東洋諸地域の歴史に関する史料・研究文献の選読を通して、東洋史学の研究手法について解説・指導する。
5116130B5	日本文化史演習Ⅰ	西村　さとみ	人文科学系	前期 木曜日 ３・４時限 Ｓ３２７	演習	1年次以上	2時間	2単位	日本の文化・思想に関する研究文献を、その方法論－とりわけ「日本」という枠組みの設定のしかた－を批判的に検討する観点から読み解く。また、受講者各自の研究テーマにもとづく報告とそれをめぐる討論も、あわせておこなう。
5116140B5	日本文化史演習Ⅱ	西村　さとみ	人文科学系	後期 木曜日 ３・４時限	演習	1年次以上	2時間	2単位	日本文化史演習Ⅰに続き、日本文化・思想に関する研究文献を講読する。またその過程で、必要に応じて関連史料の読解も試みる。さらに、受講者各自の研究テーマにもとづく報告とそれをめぐる討論をおこなう。
5116150A5	東洋史特論Ａ	矢島　洋一	人文科学系	後期 木曜日 ５・６時限	講義	1年次以上	2時間	2単位	「中東言語文化史」中東地域は様々な母語を持つ民族が混在し複雑なマルチリンガルの歴史を形成してきた。本講義では、主にアラビア文字で書かれるアラビア語・ペルシア語・テュルク語文化の歴史とその相互関係について考える。
5112180A5	西洋中世史特論A	木村　容子	人文科学系	後期 木曜日 ７・８時限	講義	1年次以上	2時間	2単位	中世ヨーロッパの歴史を「キリスト教社会」という視点から読み解いてゆく。まず、中世ヨーロッパの死生観を概観し、中世初期から後期にかけての聖人崇敬のあり様をたどることで、人々の宗教的心性について考える。次に、都市のくらしと信仰の諸相について、都市型の慈善活動や、俗人向けのメディア（説教）に注目し、中世における聖と俗の関係について考える。さらに、キリスト教社会におけるマイノリティ（ユダヤ人など）の存在を通して、中世キリスト教社会を再考する。
5116160A5	東洋史特論Ｂ	法貴　遊	非常勤講師	後期 水曜日 ５・６時限	講義	1年次以上	2時間	2単位	本講義は、中世ユダヤ史における最重要人物と言われるマイモニデス（1204年没）の生涯と、彼を取り巻くイスラームの社会と文化について論じる。マイモニデスは現代のユダヤ教にも決定的な影響を与えているが、彼の思想をイスラームとの交渉を無視して語ることは出来ない。講義の前半はマイモニデスを取り巻く社会的・経済状況を扱い、後半はマイモニデスをはじめとするユダヤ思想とイスラーム思想の交流を論じる
5112190A5	西洋中世史特論B	佐伯　綾那	非常勤講師	後期 水曜日 ５・６時限	講義	1年次以上	2時間	2単位	本授業では、12世紀ビザンツ帝国の皇女であり歴史家でもあるアンナ・コムネナ（生没年：1083-1153/55）に焦点を当てて、同時代の政治・社会・文化への女性の関与について講義する。最初に、時代背景、アンナに関する研究史を説明する。次に、アンナの前例となった同時代の女性の活動、アンナが関与した帝位継承をめぐる争い、彼女の行動の原動力となった出自、修道院における文化活動について順に取り上げる。
5116170A5	東洋史特論Ｃ	小野木　聡	非常勤講師	前期 月曜日 ７・８時限 Ｓ２２８	講義	1年次以上	2時間	2単位	前近代中国では早くから統治制度が整備されており、正史などの編纂史料には各種制度の概略が記述されてきた。しかしながら、編纂史料が当時の制度を網羅しているとは限らないため、制度史研究に際しては、各種史料の性格を踏まえたうえで、研究対象とする制度の情報を正確に引き出し、制度を復元する作業が必要となる。本講義では、唐宋変革期の官僚制研究を例として取り上げ、制度史研究で必要となる基本的な知識や考え方について講義する。
5112200B5	西洋中世史演習Ⅰ	木村　容子	人文科学系	前期 木曜日 ９・１０時限 Ｓ３２７	演習	1年次以上	2時間	2単位	(1)受講生の問題関心に応じた研究テーマに関わる研究報告をしてもらい、それに基づくディスカッションをおこなう。 (2)歴史の専門書の翻訳能力を養うための英語文献、しかるべき日本語文献を全員で講読する。 (3)視野を広げるための共通の研究に基づいたディスカッションをおこなう。
5112210B5	西洋中世史演習Ⅱ	木村　容子	人文科学系	後期 木曜日 ９・１０時限	演習	1年次以上	2時間	2単位	Ⅰに引き続いて受講生の問題関心に応じた研究テーマに関わる研究報告をおこない、それに基づくディスカッションをおこなう。また歴史の専門書の翻訳能力を養うための英語文献、共通した研究書に関するディスカッションを読み合わせる。
5112220A5	西洋近代史特論A	前田　充洋	非常勤講師	後期 金曜日 ３・４時限	講義	1年次以上	2時間	2単位	ドイツ史について多様な観点から学ぶ。本授業では、ハンザ、海運、造船業、海軍などに焦点をあわせて、ドイツ史（とくに近現代史）を「海」から紐解いていく。
5116200B5	東洋史演習Ⅰ	矢島　洋一	人文科学系	前期 火曜日 １・２時限 教員研究室	演習	1年次以上	2時間	2単位	東洋諸地域の歴史に関する史料・研究文献の選読を通して、東洋史学の研究手法について解説・指導する。
5116210A5	東洋史演習Ⅱ	矢島　洋一	人文科学系		演習	1年次以上	2時間	2単位	「東洋史演習ＩＡ」に引き続き、東洋諸地域の歴史に関する史料・研究文献の選読を通して、東洋史学の研究手法について解説・指導する。
5116220A5	西洋史特論Ａ	木村　容子	人文科学系	後期 木曜日 ７・８時限	講義	1年次以上	2時間	2単位	中世ヨーロッパの歴史を「キリスト教社会」という視点から読み解いてゆく。まず、中世ヨーロッパの死生観を概観し、中世初期から後期にかけての聖人崇敬のあり様をたどることで、人々の宗教的心性について考える。次に、都市のくらしと信仰の諸相について、都市型の慈善活動や、俗人向けのメディア（説教）に注目し、中世における聖と俗の関係について考える。さらに、キリスト教社会におけるマイノリティ（ユダヤ人など）の存在を通して、中世キリスト教社会を再考する。

2023年度 開講科目概要

科目ナンバリングコード	開設科目名	担当教員	教員所属	開講期・曜日・時限・教室	授業方法	対象学生	週時間	単位数	授業概要
5116230A5	西洋史特論Ｂ	佐伯　綾那	非常勤講師	後期 水曜日 5・6時限	講義	1年次以上	2時間	2単位	本授業では、12世紀ビザンツ帝国の皇女であり歴史家でもあるアンナ・コムネナ（生没年：1083-1153/55）に焦点を当てて、同時代の政治・社会・文化への女性の関与について講義する。最初に、時代背景、アンナに関する研究史を説明する。次に、アンナの前例となった同時代の女性の活動、アンナが関与した帝位継承をめぐる争い、彼女の行動の原動力となった出自、修道院における文化活動について順に取り上げる。
5116240B5	西洋史特論Ｃ	前田　充洋	非常勤講師	後期 金曜日 ３・４時限	講義	1年次以上	2時間	2単位	ドイツ史について多様な観点から学ぶ。本授業では、ハンザ、海運、造船業、海軍などに焦点をあわせて、ドイツ史（とくに近現代史）を「海」から紐解いていく。
5116250B5	西洋史演習Ｉ	木村　容子	人文科学系	前期 木曜日 ９・１０時限 Ｓ３２７	演習	1年次以上	2時間	2単位	(1)受講生の問題関心に応じた研究テーマに関わる研究報告をしてもらい、それに基づくディスカッションをおこなう。 (2)歴史の専門書の翻訳能力を養うための英語文献、しかるべき日本語文献を全員で講読する。 (3)視野を広げるための共通の研究に基づいたディスカッションをおこなう。
5116260A5	西洋史演習Ⅱ	木村　容子	人文科学系	後期 木曜日 ９・１０時限	演習	1年次以上	2時間	2単位	Ｉに引き続いて受講生の問題関心に応じた研究テーマに関わる研究報告をおこない、それに基づくディスカッションをおこなう。また歴史の専門書の翻訳能力を養うための英語文献、共通した研究書に関するディスカッションを読み合わせる。
5116270A5	考古学特論Ａ	宮路　淳子	人文科学系	後期 金曜日 ３・４時限	講義	1年次以上	2時間	2単位	先史・古代における考古学の発掘調査・研究事例を、特に関連諸分野との学際的な研究成果を中心に考察する。今年度は手工業生産活動の事例の実態を考古資料から捉え、生産体制の推移と発展の背景を論理的に理解する。
5116280B5	考古学特論Ｂ	伊藤　淳史	非常勤講師	後期 木曜日 ７・８時限	講義	1年次以上	2時間	2単位	〔テーマ：弥生時代研究の現状と課題－土器・集落・生業を中心として－〕 列島における弥生時代は、農耕社会の成立から初期的な国家の萌芽へと、社会のありようが大きく変容しながら列島史の基盤が形成されていく重要な時期にあたる。本講義では、土器・集落・生業（おもに水稲農耕）といったその時代の主要要素を中心に、それらの研究の歩みをたどることからはじめて、現状での到達点や課題を確認し、今後を展望する。なお、弥生時代の資料は九州南部から東北北部までさまざまな地方的特色を有しているが、近畿地方や関連する隣接地域一帯を主たる対象とする。 注：受講者数や、みなさんの知識や関心に応じて、講義内容を柔軟に調整する予定です。第１回目に講義全体の概略や方針の説明とあわせて、その後の進め方の相談も予定しているので、必ず出席して下さい。
5116290A5	考古学演習	宮路　淳子	人文科学系	前期 木曜日 ５・６時限 教員研究室	演習	1年次以上	2時間	2単位	修士論文を作成する準備として、自らのテーマに関する主要な論文を選び、その内容に応じて発表・討論を行う。テーマについて先行する研究を学び、学史の整理および問題設定を行い、自らのテーマ（その問題について何を明らかにしたいのか）をより明確にする。
5116300A5	アジア美術史特論Ａ	佐藤　有希子	人文科学系	後期集中 木曜日 ５・６時限	講義	1年次以上	2時間	2単位	奈良時代後期ー平安時代中期の仏教美術史について考察します。前期に開講する「日本美術史概論」の続きになります。概論を受講していない方でも履修可能です。教科書『日本仏像史講義』に沿って、日本彫刻作品を中心に講義を行います。概論で扱った飛鳥時代ー奈良時代の内容はこの授業の冒頭でも簡単に説明します。　注：教科書使用。この授業では京都か奈良の寺院等で見学会を行います。交通費および拝観料が必要となります。ご了承ください。
5116310B5	アジア美術史特論Ｂ	宮崎　もも	非常勤講師	後期 水曜日 ７・８時限	講義	1年次以上	2時間	2単位	江戸時代のやまと絵の展開について注目する授業です。江戸時代のやまと絵系の流派―土佐派・住吉派・琳派・復古やまと絵派―を中心にとりあげます。江戸時代の絵画史の概要をおさえつつ、やまと絵系の流派の絵師たちの作品を詳しく観察し、表現の特色、制作背景について考察します。絵画資料や文献資料を用いる際の注意点や着目点について論じ、さまざまな絵画の見方や研究の手法を示します。
5116320A5	アジア美術史演習	佐藤　有希子	人文科学系	前期 月曜日 ７・８時限 Ｓ１２３	演習	1年次以上	2時間	2単位	今年発表された日本美術史・アジア美術史の論文や展覧会図録を網羅的に把握し、最新の研究成果をキャッチアップするとともに批判的な検討を加えることを目指します。展覧会見学に振り替える場合もあり。
5116340F5	演習指導Ｉ	西谷地　晴美.西村　さとみ.宮路　淳子.矢島　洋一.田中　希生.木村　容子.佐藤　有希子.村上　麻佑子	人文科学系		論文指導	1年次以上	2時間	2単位	修士論文作成に向けての指導を行う。 また、研究不正を未然に防ぐための研究倫理教育を行う。
5116350F5	演習指導Ⅱ	西谷地　晴美.西村　さとみ.宮路　淳子.矢島　洋一.田中　希生.木村　容子.佐藤　有希子.村上　麻佑子	人文科学系		論文指導	1年次以上	2時間	2単位	修士論文作成に向けての指導を行う。
5112310F5	演習指導Ｉ（歴史）	西谷地　晴美.西村　さとみ.矢島　洋一.田中　希生.木村　容子	人文科学系	前期 その他 その他 その他	論文指導	1年次以上	2時間	2単位	修士論文作成に向けての指導を行う。 また、研究不正を未然に防ぐための研究倫理教育を行う。
5112320F5	演習指導Ⅱ（歴史）	西谷地　晴美.西村　さとみ.矢島　洋一.田中　希生.木村　容子	人文科学系	後期 その他 その他	論文指導	1年次以上	2時間	2単位	修士論文作成に向けての指導を行う。

【大学院前期課程 文学系】　　2023年度 開講科目概要

科目ナンバリングコード	開設科目名	担当教員	教員所属	開講期・曜日・時限・教室	授業方法	対象学生	週時間	単位数	授業概要
5113010A5	社会システム学特論Ⅰ	矢部　拓也	非常勤講師	前期集中 その他 その他	講義	1年次以上	30時間	2単位	地域社会をより深く理解するため、地域社会学および都市社会学の基本的な考え方を理解し、自分にあったコミュニティへのアプローチを見いだすことを目指します。地域社会やコミュニティとは学ぶものではなくて、皆さん自身が創ってゆくものでもあります。徳島で私が関わっているまちづくり活動＝コミュニティの実態を紹介しながら授業を進めてゆきたいと思います。毎回リアクションペーパーにコメントを記入してもらい，それをもって出席とします。次回の授業で、リアクションペーパーの内容を紹介して授業を始める場合もあり，その際は授業貢献ポイントとして成績評価に加点されます。授業の進め方などは，初回の授業で説明しますので，必ず参加するようにしてください。
5117020A5	都市社会地理学特論Ｂ	吉田　容子	人文科学系		講義	1年次以上	2時間	2単位	人文地理学の中で、都市や都市地域を対象とするのが都市地理学である。都市地理学では、都市システム、都市機能の分化、大都市圏の形成発展など、都市の構造を空間的に分析する研究、すなわち都市を直接の対象とした研究が続けられてきた。こうした研究に加え、都市という舞台で繰り広げられる様々な人びとの多様な実践から生じる社会的諸関係を、階級、エスニシティ、ジェンダー、セクシュアリティ、障がいといった社会地理学の視点から明らかにしていく研究を進めることによって、都市空間についての理解がいっそう深まる。この授業では、都市のさまざまな社会現象を空間的な観点から分析・考察し、都市がはらむ問題を具体的に提示していく。
5113030B5	社会システム学演習Ⅰ	水垣　源太郎	人文科学系	後期 火曜日 ５・６時限	演習	1年次以上	2時間	2単位	修士論文研究の諸課題について報告と討議を行う。受講者各自のテーマに関連する分野の研究動向をレビューし、自分のテーマを位置づけ、研究計画と進捗状況を報告するといった課題を中心に構成する。
5113040B5	社会システム学演習Ⅱ	水垣　源太郎	人文科学系	前期 火曜日 ５・６時限 社会情報学演習室（Ｎ３３９）	演習	1年次以上	2時間	2単位	社会調査を実践的に企画・設計し、実施し、分析・集計をおこなうための実践的な知識と能力を習得する。履修者が修士論文を作成するにあたって、自身が企画・設計して、調査を実施する実習を併行させた、社会調査法の実践的習得を図る。日本語と英語を併用して実施する。
5117040B5	都市社会地理学演習Ｂ	吉田　容子	人文科学系	後期 月曜日 ９・１０時限	演習	1年次以上	2時間	2単位	文献の講読や先行研究の紹介を踏まえ、都市社会地理学の基礎的内容や問題意識および研究方法を教授する。テキストや授業の進め方は以下のとおり。　１）『現代人文地理学の理論と実践』をテキストに、人文地理学における新しい理論と実践について全員で検討する（テキストは教員が複写して配布）。　２）都市社会地理学の分野で受講生が関心のある英語文献、もしくは、修士論文研究に関連のある内容の英語文献を各自レビューして発表し、全員で検討する。　＊授業にさいしては、全員が講読文献に目を通してくること。
5117050A5	地域分析特論Ａ	石﨑　研二	人文科学系	前期 金曜日 ５・６時限 Ｎ３０１	講義	1年次以上	2時間	2単位	身近な地域における産業立地や人間活動を取り上げ、経済地理学の観点から地域と諸活動の関係を読み解くための理論と方法論を学ぶ。具体的には、産業活動の立地論、経済活動の空間的拡散、地域や都市における産業集積などの事例を取り上げ、研究の視点や理論的なものの考え方を身につける。
5117070B5	地域分析演習Ａ	石﨑　研二	人文科学系	前期 火曜日 ７・８時限 社会情報学演習室（Ｎ３３１）	演習	1年次以上	2時間	2単位	少子高齢化や経済格差は地域的に差異があり、地域差に着目することでそれらのメカニズムを明らかにすることが可能である。この授業では、様々な社会・経済現象を地域的観点から分析するための理論と方法論を学ぶ。授業内容は、内外の文献講読や地域データの活用、GISを用いた空間分析の習得、各自の研究テーマの発表・討論などである。
5117080B5	地域分析演習Ｂ	石﨑　研二	人文科学系	後期 火曜日 ７・８時限 社会情報学演習室（Ｎ３３１）	演習	1年次以上	2時間	2単位	少子高齢化や経済格差は地域的に差異があり、地域差に着目することでそれらのメカニズムを明らかにすることが可能である。この授業では、様々な社会・経済現象を地域的観点から分析するための理論と方法論を学ぶ。授業内容は、内外の文献講読や地域データの活用、GISを用いた空間分析の習得、各自の研究テーマの発表・討論などである。
5113090A5	経験社会学特論	青木　加奈子	非常勤講師	前期集中 その他 その他	講義	1年次以上	30時間	2単位	本授業では、ケア（家事および子育て、介護）と家族愛は関連するのかについて、日本、中国、デンマークの事例をもとに検討する。国際比較を通して、ケア規範の通文化的な側面と特定の社会のみにみられる特殊性を挙げながら、家族のあり様の違いを考える。 受講生には、テキストを読み内容を報告（プレゼン）してもらうだけでなく、ディスカッションの問題提起もしてもらう。
5117090A5	文化地理学特論	内田　忠賢	人文科学系	後期 金曜日 ５・６時限	講義	1年次以上	2時間	2単位	文化地理学研究の諸問題　　担当者がこれまで行った調査研究を基に、文化地理学の魅力について講じます。 都市文化や都市社会の具体例の分析だけでなく、理論的・学史的背景から説明します。特に、文化変容および社会変動に焦点を当てます。 大学の講義ですから、事例の単なる紹介・羅列ではなく、文化や社会、地域や風景に対する学術的かつ批判的な視点、態度、方法をお伝えできればと考えます。また、フィールドワークの技法や史資料の解読についても触れます。 なお、映像・画像を駆使するように努め、バーチャルながら、フィールド（現場）を体感してもらえれば幸いです。
5117110A5	地域環境論Ｂ	西村　雄一郎	人文科学系	前期 木曜日 ７・８時限 Ｓ１２２	講義	1年次以上	2時間	2単位	この講義では，熱帯モンスーン地域である東南アジア大陸部，特にラオスを中心とする人々の日常生活，また人間と自然環境の関わりについて考えます。具体的な地域調査の成果やそこで行われた研究方法などの紹介を行いつつ，人々と自然環境の関わりがグローバル化によってどのように変質しているのかについて説明していきます.
5117130B5	行動地理学演習Ｂ	西村　雄一郎	人文科学系	後期 金曜日 ９・１０時限	演習	1年次以上	2時間	2単位	この講義では，GIS（地理情報システム）による行動データの分析を題材に，情報通信技術（ICT）の発展によって，私たちが日常生活の中で利用するようになった地理情報と行動データの現在，その利点や問題点・課題に関して，アクティブラーニング・実習形式による学習を行っていきます.
5113100A5	計量社会学特論Ⅰ	林　拓也	人文科学系	前期 木曜日 ７・８時限 ＩＴコモンズ２	講義	1年次以上	2時間	2単位	統計的データをまとめたり分析したりするために必要な、基礎的な統計学的知識を解説する。基本統計量、確率論の基礎、検定・推定理論とその応用（平均や比率の差の検定、独立性の検定）、属性相関係数（クロス表の統計量）、積率相関係数、回帰分析など。
5117140A5	人文地理学特論	杉江　あい	非常勤講師	後期 木曜日 １・２時限	講義	1年次以上	2時間	2単位	本授業では，東日本大震災「被災地」の復興を人文地理学的な観点から考える。15回の授業うち前半では，映像資料と地理学の重要概念を用いながら岩手県陸前高田市における震災と復興について講義する。後半では「被災地」に関する著作を1人1つずつ選んで発表し，著作の内容を解説・批評する。授業担当者が発表の補足・解説をした上で，履修者の間で復興の現状と課題について議論する。

2023年度 開講科目概要

科目ナンバリングコード	開設科目名	担当教員	教員所属	開講期・曜日・時限・教室	授業方法	対象学生	週時間	単位数	授業概要
5113110A5	計量社会学特論Ⅱ	林 拓也	人文科学系	後期不定期 その他 その他	講義	1年次以上	2時間	2単位	前期科目「計量社会学特論I」を基礎としつつ、数理統計学の基礎をふまえながら、社会統計学に用いられる分析法を基本的に理解し、それらのうちのいくつかについては、コンピュータを用いて実際に使用することのできる能力を習得する。受講者は、講義をふまえつつ、自身でそれを応用したデータ分析を行うことを通して、実践可能性を高めていく。 注：「計量社会学特論Ｉ」を履修していることを要件とする
5117150A5	自然地理学特論	高田 将志	人文科学系	前期 月曜日 ３・４時限 Ｓ１２２	講義	1年次以上	2時間	2単位	この授業は、１０回分をキャンパス内講義室での講義として、５回分を一日の日帰り野外巡検として実施する。野外巡検では、授業テーマと関連する奈良盆地とその周辺域の地形を中心に、関連する諸事象の観察を行う。日程については、受講生と調整の上、前期の土曜日または日曜日の１日を充てる予定である。また受講生においては、当日の交通費や昼食代など、若干の費用負担が生じる可能性がある点についてもあらかじめ留意しておくこと。
5113120B5	計量社会学演習Ｉ	林 拓也	人文科学系	前期 火曜日 ７・８時限 社会情報学演習室（Ｎ３３９）	演習	1年次以上	2時間	2単位	社会階層／階級の研究は、社会学の観点から社会的格差・不平等の構造を探究してきた。本演習では、社会調査と計量分析に基づく階層／階級に関する文献を取り上げ、格差・不平等構造の輪郭を把握していく。
5117160B5	自然地理学演習	高田 将志	人文科学系		演習	1年次以上	2時間	2単位	受講生各自に、個別具体的地域の自然地理学にかかわる国内外の研究論文の内容紹介をしてもらい、それについて討議を行う。その中で発見した課題に関して、各自が行った文献調査やフィールド調査の結果を報告してもらい、更に討議を行う。 We discuss the contents of domestic and foreign research articles on physical geography in specific area. Students must report the results of their own literature reviews and field surveys.
5113130B5	計量社会学演習Ⅱ	林 拓也	人文科学系	後期 火曜日 ７・８時限	演習	1年次以上	2時間	2単位	前期に引き続き、社会階層／階級の研究を扱う。とりわけ、受講者の関心現象・領域をしぼりこみながら、それと関係する文献を集中的に読み込み、当該領域の研究の流れを把握することに努める。
5113140A5	地理情報学特論Ｉ	石﨑 研二	人文科学系	前期 金曜日 ５・６時限 Ｎ３０１	講義	1年次以上	2時間	2単位	身近な地域における産業立地や人間活動を取り上げ、経済地理学の観点から地域と諸活動の関係を読み解くための理論と方法論を学ぶ。具体的には、産業活動の立地論、経済活動の空間的拡散、地域や都市における産業集積などの事例を取り上げ、研究の視点や理論的なものの考え方を身につける。
5117180A5	自然地域環境学特論Ｂ	浅田 晴久	人文科学系	後期 木曜日 ５・６時限	講義	1年次以上	2時間	2単位	20世紀後半以降、人間活動の規模が拡大するにつれて、さまざまな環境問題が生じている。地球温暖化はその超国家性や不確実性のために最も解決が困難な環境問題の1つと言える。地球温暖化の影響は海水面の上昇や気象災害に表れるだけでなく、農業生産や疫病発生を通して我々の日常生活にまで及んでおり、地球上に暮らす全ての人々が真剣に考えなくてはならない課題となっている。本講義ではまず気候変動と日常生活でみられる現象との関係を説明した後、地球温暖化と気候変動に関するメカニズム、関連条約の制定、国際社会の対応などについて広く学ぶ。
5113160B5	地理情報学演習Ｉ	石﨑 研二	人文科学系	前期 火曜日 ７・８時限 社会情報学演習室（Ｎ３３１）	演習	1年次以上	2時間	2単位	少子高齢化や経済格差は地域的に差異があり、地域差に着目することでそれらのメカニズムを明らかにすることが可能である。この授業では、様々な社会・経済現象を地域的観点から分析するための理論と方法論を学ぶ。授業内容は、内外の文献講読や地域データの活用、GISを用いた空間分析の習得、各自の研究テーマの発表・討論などである。
5117200B5	自然地域環境学演習Ｂ	浅田 晴久	人文科学系	前期 木曜日 ９・１０時限 Ｓ１２２	演習	1年次以上	2時間	2単位	本授業では、自然、環境、災害、地域に係る最新の文献を精読することで、環境と社会の捉え方や研究に必要な視点を多角的に学ぶ。 講義の進め方としては、受講生の関心や要望に応じて、以下の2通りが考えられる。 １） 教員が指定した英語文献を受講生が読み進めて、重要語句や概念について解説する。 ２） 受講生が関心がある英語文献や論文をレビューしたものを発表して、当該テーマに関する知見を深める。
5113170B5	地理情報学演習Ⅱ	石﨑 研二	人文科学系	後期 火曜日 ７・８時限 社会情報学演習室（Ｎ３３１）	演習	1年次以上	2時間	2単位	少子高齢化や経済格差は地域的に差異があり、地域差に着目することでそれらのメカニズムを明らかにすることが可能である。この授業では、様々な社会・経済現象を地域的観点から分析するための理論と方法論を学ぶ。授業内容は、内外の文献講読や地域データの活用、GISを用いた空間分析の習得、各自の研究テーマの発表・討論などである。
5117210A5	気水圏環境学特論	佐々木 尚子	非常勤講師	前期 水曜日 ５・６時限 Ｓ１２２. 前期 水曜日 ７・８時限 Ｓ１２２. 前期 水曜日 ９・１０時限 Ｓ１２２	講義	1年次以上	6時間	2単位	概要：陸上には、熱帯から寒帯までの気候帯に応じて、様々な生物群系（バイオーム）が形成されている。その基本となるのは、基礎生産を担う植物である。この授業では、気候とともに地域の風土を特徴づける植物の集団（植生）について講義する。生態学や古生態学、考古学の研究成果に基づき、1)地圏・気圏・水圏と生物圏の関係、2) 日本列島および周辺地域の植生分布を解説した上で、3) 現在みられる植生の成立過程について、第四紀の気候変動や人為の影響を含めて考察する。
5117220E5	地域環境調査法	吉田 容子.浅田 晴久	人文科学系	前期 水曜日 ７・８時限 Ｓ１２２. 前期 水曜日 ９・１０時限 Ｓ１２２	複合	1年次以上	2時間	2単位	地理学に関するフィールド調査実習を、一部集中形式（3泊4日程度の合宿形式）で実施する。この実習の準備として、隔週でフィールド調査に関する事前学習を行う。また、実習後には、収集データの整理や報告会を開催する。事前の文献・資料収集によって地域の特徴を把握するとともに、現地でのフィールド調査を体験することによって、卒業論文の作成に必要な技能を習得する。
5113200A5	ジェンダー社会学特論Ｉ	三部 倫子	人文科学系	後期 水曜日 ３・４時限	講義	1年次以上	2時間	2単位	
5113220B5	ジェンダー社会学演習Ｉ	三部 倫子	人文科学系	前期 木曜日 ３・４時限 社会情報学演習室（Ｎ３３１）	演習	1年次以上	2時間	2単位	この授業では、社会学分野におけるフェミニズムおよびジェンダー理論を学ぶ。1） 文献を選び精読、2） 受講生の興味関心に沿った個人報告の両輪にて授業を展開する。互いに議論し、批判力、考察力を身につけ、それらをレポートにまとめる力をつけることを目指す。

【大学院前期課程 文学系】　　　　　　**2023年度 開講科目概要**

科目ナンバリングコード	開設科目名	担当教員	教員所属	開講期・曜日・時限・教室	授業方法	対象学生	週時間	単位数	授業概要
5113230B5	ジェンダー社会学演習Ⅱ	三部　倫子	人文科学系	後期 木曜日 ３・４時限	演習	1年次以上	2時間	2単位	この授業では、社会学分野におけるフェミニズムおよびジェンダー理論を学ぶ。1）文献を選び精読、2）受講生の興味関心に沿った個人報告の両輪にて授業を展開する。互いに議論し、批判力、考察力を身につけ、それらをレポートにまとめる力をつけることを目指す。
5117230F5	演習指導Ⅰ	内田　忠賢.高田　将志.吉田　容子.石﨑　研二.西村　雄一郎.浅田　晴久	人文科学系	前期 その他 その他 Ｓ１２２	論文指導	1年次以上	2時間	2単位	人文地理学・自然地理学・地域研究に関わる研究法について、受講生の報告を中心に演習を行い、修士論文の作成に向けて各教員が指導を行う。
5117240F5	演習指導Ⅱ	内田　忠賢.高田　将志.吉田　容子.石﨑　研二.西村　雄一郎.浅田　晴久	人文科学系		論文指導	1年次以上	2時間	2単位	人文地理学・自然地理学・地域研究に関わる研究法について、受講生の報告を中心に演習を行い、修士論文の作成に向けて各教員が指導を行う。
5113180F5	演習指導Ⅰ（社情）	石﨑　研二.林　拓也.水垣　源太郎.三部　倫子	人文科学系	前期 金曜日 １・２時限 社会情報学演習室（Ｎ３３９）	論文指導	1年次以上	2時間	2単位	社会情報学コースに所属する博士前期課程の学生を対象に、コース全教員が共同で指導する。指導教員による個別指導とコースの教員・学生全員が参加する発表会形式の授業を組み合わせて実施する。また、研究不正を未然に防ぐための研究倫理教育を行う。
5113190F5	演習指導Ⅱ（社情）	石﨑　研二.林　拓也.水垣　源太郎.三部　倫子	人文科学系	後期 金曜日 １・２時限	論文指導	1年次以上	2時間	2単位	社会情報学コースに所属する博士前期課程の学生を対象に、コース全教員が共同で指導する。指導教員による個別指導とコースの教員・学生全員が参加する発表会形式の授業を組み合わせて実施する。
5118010A5	理論社会学特論	吉光　正絵	非常勤講師		講義	1年次以上	30時間	2単位	本講義ではメディア文化の現状について関連する社会学理論を参照しつつ講義する。特に、欧米や、日本を含むアジア諸国の若者たちの音楽やドラマ、アニメ、ゲームといったメディア作品の受容や消費、ソーシャルメディア等の双方向型メディアの利用、各種ライブ・エンターテインメントへの参加や関与を具体的にとりあげる。そのことで現在のメディア環境と社会構造のグローバルな変化についてもわかりやすく詳説する。
5114020A5	都市社会地理学特論B	吉田　容子	人文科学系	後期 木曜日 ３・４時限	講義	1年次以上	2時間	2単位	人文地理学の中で、都市や都市地域を対象とするのが都市地理学である。都市地理学では、都市システム、都市機能の分化、大都市圏の形成発展など、都市の構造を空間的に分析する研究、すなわち都市を直接の対象とした研究が続けられてきた。こうした研究に加え、都市という舞台で繰り広げられる様々な人びとの多様な実践から生じる社会的諸関係を、階級、エスニシティ、ジェンダー、セクシュアリティ、障がいといった社会地理学の視点から明らかにしていく研究を進めることによって、都市空間についての理解がいっそう深まる。この授業では、都市のさまざまな社会現象を空間的な観点から分析・考察し、都市がはらむ問題を具体的に提示していく。
5118020B5	理論社会学演習	小川　伸彦	人文科学系	前期 月曜日 １・２時限	演習	1年次以上	2時間	2単位	社会現象の発生や展開は、そこに人々が込めている意味づけおよび構造的要因によって左右される。この視点を軸に、できるだけ「理論」的な知見や議論を通して受講者各自のテーマの深化をはかる。 ★令和４年度以前入学の場合、異なる科目名で履修登録してもらうことになりますので、「備考」欄のメールアドレスまで連絡ください。
5118030B5	社会学研究法演習	水垣　源太郎	人文科学系	前期 火曜日 ５・６時限 社会情報学演習室（Ｎ３３９）	演習	1年次以上	2時間	2単位	社会調査を実践的に企画・設計し、実施し、分析・集計をおこなうための実践的な知識と能力を習得する。履修者が修士論文を作成するにあたって、自身が企画・設計して、調査を実施する実習を併行させた、社会調査法の実践的習得を図る。日本語と英語を併用して実施する。
5114040B5	都市社会地理学演習B	吉田　容子	人文科学系	後期 月曜日 ９・１０時限	演習	1年次以上	2時間	2単位	文献の講読や先行研究の紹介を踏まえ、都市社会地理学の基礎的内容や問題意識および研究方法を教授する。テキストや授業の進め方は以下のとおり。　１）『現代人文地理学の理論と実践』をテキストに、人文地理学における新しい理論と実践について全員で検討する（テキストは教員が複写して配布）。　２）都市社会地理学の分野で受講生が関心のある英語文献、もしくは、修士論文研究に関連のある内容の英語文献を各自レビューして発表し、全員で検討する。　＊授業にさいしては、全員が講読文献に目を通してくること。
5118040B5	質的調査法演習	寺岡　伸悟	人文科学系	前期 火曜日 １・２時限 Ｎ３３０	演習	1年次以上	2時間	2単位	質的な社会調査の方法論についてテキストで学び、同時に受講者が質的調査法を実践し、その過程や結果について議論する。質的調査方法論の課題と長所を議論しながら考え、また各自の研究テーマにひきつけて、それに適合する調査の方法（特にインタビューと資料分析）や、実践することで見えてくる課題について議論する。　様々な質的調査法について、その基本的な狙いや短所・長所について理解する。自らの研究テーマにふさわしい調査法を選定できるような知識と力を養う。
5114050A5	自然地理学特論A	高田　将志	人文科学系	前期 月曜日 ３・４時限 Ｓ１２２	講義	1年次以上	2時間	2単位	この授業は、１０回分をキャンパス内講義室での講義として、５回分を一日の日帰り野外巡検として実施する。野外巡検では、授業テーマと関連する奈良盆地とその周辺域の地形を中心に、関連する諸事象の観察を行う。日程については、受講生と調整の上、前期の土曜日または日曜日の１日を充てる予定である。また受講生においては、当日の交通費や昼食代など、若干の費用負担が生じる可能性がある点についてもあらかじめ留意しておくこと。
5118050A5	計量社会学特論Ⅰ	林　拓也	人文科学系	前期 木曜日 ７・８時限 ＩＴコモンズ2	講義	1年次以上	2時間	2単位	統計的データをまとめたり分析したりするために必要な、基礎的な統計学的知識を解説する。基本統計量、確率論の基礎、検定・推定理論とその応用（平均や比率の差の検定、独立性の検定）、属性相関係数（クロス表の統計量）、積率相関係数、回帰分析など。
5114070B5	自然地理学演習A	高田　将志	人文科学系	後期 月曜日 ３・４時限	演習	1年次以上	2時間	2単位	受講生各自に、個別具体的地域の自然地理学にかかわる国内外の研究論文の内容紹介をしてもらい、それについて討議を行う。その中で発見した課題に関して、各自が行った文献調査やフィールド調査の結果を報告してもらい、更に討議を行う。 We discuss the contents of domestic and foreign research articles on physical geography in specific area. Students must report the results of their own literature reviews and field surveys.

2023年度 開講科目概要

科目ナンバリングコード	開設科目名	担当教員	教員所属	開講期・曜日・時限・教室	授業方法	対象学生	週時間	単位数	授業概要
5118060A5	計量社会学特論Ⅱ	林 拓也	人文科学系	後期不定期 その他 その他	講義	1年次以上	2時間	2単位	前期科目「計量社会学特論Ⅰ」を基礎としつつ、数理統計学の基礎をふまえながら、社会統計学に用いられる分析法を基本的に理解し、それらのうちのいくつかについては、コンピュータを用いて実際に使用することのできる能力を習得する。受講者は、講義をふまえつつ、自身でそれを応用したデータ分析を行うことを通して、実践可能性を高めていく。 注：「計量社会学特論Ｉ」を履修していることを要件とする
5118070B5	計量社会学演習A	林 拓也	人文科学系	前期 火曜日 ７・８時限 社会情報学演習室（Ｎ３３９）	演習	1年次以上	2時間	2単位	社会階層／階級の研究は、社会学の観点から社会的格差・不平等の構造を探究してきた。本演習では、社会調査と計量分析に基づく階層／階級に関する文献を取り上げ、格差・不平等構造の輪郭を把握していく。
5114100A5	自然地域環境学特論B	浅田 晴久	人文科学系	後期 木曜日 ５・６時限	講義	1年次以上	2時間	2単位	20世紀後半以降、人間活動の規模が拡大するにつれて、さまざまな環境問題が生じている。地球温暖化はその超国家性や不確実性のために最も解決が困難な環境問題の1つと言える。地球温暖化の影響は海水面の上昇や気象災害に表れるだけでなく、農業生産や疫病発生を通して我々の日常生活にまで及んでおり、地球上に暮らす全ての人々が真剣に考えなくてはならない課題となっている。本講義ではまず気候変動と日常生活でみられる現象との関係を説明した後、地球温暖化と気候変動に関するメカニズム、関連条約の制定、国際社会の対応などについて広く学ぶ。
5118080B5	計量社会学演習B	林 拓也	人文科学系	後期 火曜日 ７・８時限	演習	1年次以上	2時間	2単位	前期に引き続き、社会階層／階級の研究を扱う。とりわけ、受講者の関心現象・領域をしぼりこみながら、それと関係する文献を集中的に読み込み、当該領域の研究の流れを把握することに努める。
5118090A5	経験社会学特論	青木 加奈子	非常勤講師		講義	1年次以上	30時間	2単位	本授業では、ケア（家事および子育て、介護）と家族愛は関連するのかについて、日本、中国、デンマークの事例をもとに検討する。国際比較を通して、ケア規範の通文化的な側面と特定の社会のみにみられる特殊性を挙げながら、家族のあり様の違いを考える。 受講生には、テキストを読み内容を報告（プレゼン）してもらうだけでなく、ディスカッションの問題提起もしてもらう。
5114120B5	自然地域環境学演習B	浅田 晴久	人文科学系	前期 木曜日 ９・１０時限 Ｓ１２２	演習	1年次以上	2時間	2単位	本授業では、自然、環境、災害、地域に係る最新の文献を精読することで、環境と社会の捉え方や研究に必要な視点を多角的に学ぶ。講義の進め方としては、受講生の関心や要望に応じて、以下の2通りが考えられる。 １）教員が指定した英語文献を受講生が読み進めて、重要語句や概念について解説する。 ２）受講生が関心がある英語文献や論文をレビューしたものを発表して、当該テーマに関する知見を深める。
5118100A5	文化社会学特論	小川 伸彦	人文科学系	後期 火曜日 ９・１０時限	講義	1年次以上	2時間	2単位	■テーマ：文化遺産保護の論じられ方 ■内容：文化遺産保護制度の創出やその運用はひとつの社会・文化現象である。それは、モノ・記憶・空間にかかわる意味と価値が生み出される事象であり、文化社会学の重要な研究対象だ。本講義では、この現象がこれまで"どのように論じられてきたのか"をテーマとする。つまり、"論"についての論（についての論……）をおこなう。あわせてその知識社会学的検討（＝"その論"が存在する理由の考察）もめざす。 ■ねらい：「モノや記憶の文化遺産化は、なぜ行われるのか？ 近現代社会においてどのような社会的機能をいかにして果たしてきた／いるのか？いかなる問題点があるのか？」という問題を解明する研究の一環として行なう。
5114130A5	気水圏環境学特論A	佐々木 尚子	非常勤講師	前期 水曜日 ５・６時限 Ｓ１２２．前期 水曜日 ７・８時限 Ｓ１２２．前期 水曜日 ９・１０時限 Ｓ１２２	講義	1年次以上	2時間	2単位	概要：陸上には、熱帯から寒帯までの気候帯に応じて、様々な生物群系（バイオーム）が形成されている。その基本となるのは、基礎生産を担う植物である。この授業では、気候とともに地域の風土を特徴づける植物の集団（植生）について講義する。生態学や古生態学、考古学の研究成果に基づき、1)地圏・気圏・水圏と生物圏の関係、2) 日本列島および周辺地域の植生分布を解説した上で、3) 現在みられる植生の成立過程について、第四紀の気候変動や人為の影響を含めて考察する。
5118120A5	地域社会学特論	矢部 拓也	非常勤講師		講義	1年次以上	30時間	2単位	地域社会をより深く理解するため、地域社会学および都市社会学の基本的な考え方を理解し、自分にあったコミュニティへのアプローチを見いだすことを目指します。地域社会やコミュニティとは学ぶものではなくて、皆さん自身が創ってゆくものでもあります。徳島で私が関わっているまちづくり活動＝コミュニティの実態を紹介しながら授業を進めてゆきたいと思います。毎回リアクションペーパーにコメントを記入してもらい，それをもって出席とします。次回の授業で、リアクションペーパーの内容を紹介して授業を始める場合もあり，その際は授業貢献ポイントとして成績評価に加点されます。授業の進め方などは，初回の授業で説明しますので，必ず参加するようにしてください。
5118130B5	地域社会学演習	水垣 源太郎	人文科学系	後期 火曜日 ５・６時限	演習	1年次以上	2時間	2単位	修士論文研究の諸課題について報告と討議を行う。受講者各自のテーマに関連する分野の研究動向をレビューし、自分のテーマを位置づけ、研究計画と進捗状況を報告するといった課題を中心に構成する。
5118140A5	観光社会学特論	内田 忠賢	人文科学系	前期 金曜日 ５・６時限 Ｎ３０２	講義	1年次以上	2時間	2単位	＜観光文化史＞ 戦前の植民地観光、高度経済成長期の大衆観光、ポスト高度経済成長期の大衆観光などについて具体的な事例、フィールドから論じたいと思います。特に、マスメディアと観光文化の関係に注目し、批判的な考察を試みます。地理学、文化人類学、社会学、歴史学など、観光文化を研究する諸分野の最新の研究成果も盛り込みます。 マスコミ関係、地域活性化に資する公務、観光関連などへのご就職を希望する受講者を想定し、具体的お話しますが、しかし勿論、大学の授業ですから、アカデミックな視点、方法、概念なども伝授します。
5114150A5	人文地理学特論A	杉江 あい	非常勤講師	後期 木曜日 １・２時限	講義	1年次以上	2時間	2単位	本授業では，東日本大震災「被災地」の復興を人文地理学的な観点から考える。15回の授業うち前半では，映像資料と地理学の重要概念を用いながら岩手県陸前高田市における震災と復興について講義する。後半では「被災地」に関する著作を1人1つずつ選んで発表し，著作の内容を解説・批評する。授業担当者が発表の補足・解説をした上で，履修者の間で復興の現状と課題について議論する。
5118160A5	ジェンダー社会学特論Ａ	三部 倫子	人文科学系	後期 水曜日 ３・４時限	講義	1年次以上	2時間	2単位	
5118180B5	ジェンダー社会学演習Ａ	三部 倫子	人文科学系	前期 木曜日 ３・４時限 社会情報学演習室（Ｎ３３１）	演習	1年次以上	2時間	2単位	この授業では、社会学分野におけるフェミニズムおよびジェンダー理論を学ぶ。1）文献を選び精読、2）受講生の興味関心に沿った個人報告の両輪にて授業を展開する。互いに議論し、批判力、考察力を身につけ、それらをレポートにまとめる力をつけることを目指す。

2023年度 開講科目概要

科目ナンバリングコード	開設科目名	担当教員	教員所属	開講期・曜日・時限・教室	授業方法	対象学生	週時間	単位数	授業概要
5114180A5	地理学研究法特論B	西村　雄一郎	人文科学系	前期 木曜日 ７・８時限 Ｓ１２２	講義	1年次以上	2時間	2単位	この講義では，熱帯モンスーン地域である東南アジア大陸部，特にラオスを中心とする人々の日常生活，また人間と自然環境の関わりについて考えます。具体的な地域調査の成果やそこで行われた研究方法などの紹介を行いつつ，人々と自然環境の関わりがグローバル化によってどのように変質しているのかについて説明していきます.
5118190B5	ジェンダー社会学演習Ｂ	三部　倫子	人文科学系	後期 木曜日 ３・４時限	演習	1年次以上	2時間	2単位	この授業では、社会学分野におけるフェミニズムおよびジェンダー理論を学ぶ。1）文献を選び精読、2）受講生の興味関心に沿った個人報告の両輪にて授業を展開する。互いに議論し、批判力、考察力を身につけ、それらをレポートにまとめる力をつけることを目指す。
5114200B5	地理学研究法演習B	西村　雄一郎	人文科学系	後期 金曜日 ９・１０時限	演習	1年次以上	2時間	2単位	この講義では，GIS（地理情報システム）による行動データの分析を題材に，情報通信技術（ICT）の発展によって，私たちが日常生活の中で利用するようになった地理情報と行動データの現在，その利点や問題点・課題に関して，アクティブラーニング・実習形式による学習を行っていきます.
5118200A5	文化人類学特論	武藤　康弘	人文科学系	前期 金曜日 ９・１０時限 社会情報学演習室（Ｎ３３９）	講義	1年次以上	2時間	2単位	アジア各地の伝統文化を探求し、その保存の方策を中心にして、現代社会が抱える諸問題についてもとりあげる。
5114210A5	地域環境社会学特論	渡邉　伸一	非常勤講師	後期集中 その他 その他	講義	1年次以上	30時間	2単位	テーマは2つある。1つは、公害・環境問題の歴史と現在、及び未解決な場合はその理由を考察することにある。取り上げる主な事例は次の通り。新潟水俣病、関川水俣病（新潟県）、九州水俣病（熊本県、鹿児島県）、イタイイタイ病・カドミウム問題（富山県、石川県、兵庫県、長崎県、群馬県）、土呂久におけるヒ素汚染問題（宮崎県）、「奈良のシカ」による鹿害（農業・人身被害）問題（奈良県）。 2つ目は、1つ目の考察を踏まえた上で、奈良を対象に、水銀・シカ・怨霊に関わる歴史社会学的探求を行うことである。理由は、奈良の歴史文化の理解には、この３つの要素・視点からの研究が不 可欠だと考えるためである。〔水銀〕古代からの長い水銀利用の功罪史 ⇐公害研究からの展開。〔シカ〕「春日神鹿」の誕生と、春日若宮おん祭創始との関わり ⇐鹿害研究からの展開。〔怨霊〕奈良は怨霊信仰の揺籃の地。日本文化理解における怨霊信仰の重要性を探求 ⇐初期水俣病支援者運動の旗の文字は「怨」!
5118210B5	文化人類学演習	武藤　康弘	人文科学系	後期 金曜日 ９・１０時限	演習	1年次以上	2時間	2単位	アジアの諸民族の基層信仰や衣食住などの物質文化について分析し、その固有性と共通性について論じます。
5118220A5	文化とメディア特論	難波　功士	非常勤講師	前期 水曜日 ３・４時限 Ｓ１２８	講義	1年次以上	2時間	2単位	ある物事、ある人（ないし人々）などに対して、その時代・社会において漠然とでもあるイメージ（心象）が一定程度共有されており、それが人々の意識・行動に影響を及ぼすことが間々あります。本講義では、そうした現象を「ポピュラー・イマジネーション」と呼び、具体的な題材に即して、なぜそうしたイメージが構築され、シェアされ、それがいかに変遷してきたかについて考えていきます。
5114230E5	地域調査法B	高田　将志.吉田　容子.西村　雄一郎.浅田　晴久	人文科学系	後期集中 その他 その他	複合	1年次以上	30時間	2単位	地域の諸環境をその実態に即して把握し、応用面における実社会からの要請にも対応できるような能力を養うために、人文地理学・自然地理学・環境社会学に関わるそれぞれの調査方法について、具体的なフィールドにおいて実地指導を行う。この授業を受講希望する学生は、授業登録前に、必ず担当者と連絡を取ること。 連絡先：takada@cc.nara-wu.ac.jp
5118230F5	演習指導Ⅰ	小川　伸彦.寺岡　伸悟.水垣　源太郎.林　拓也.三部　倫子.武藤　康弘	人文科学系		論文指導	1年次以上	2時間	2単位	社会学コースに所属する博士前期課程の学生を対象に、コース全教員が共同で指導する。指導教員による個別指導とコースの教員・学生全員が参加する発表会形式の授業を組み合わせて実施する。また、研究不正を未然に防ぐための研究倫理教育を行う。
5118240F5	演習指導Ⅱ	小川　伸彦.寺岡　伸悟.水垣　源太郎.林　拓也.三部　倫子.武藤　康弘	人文科学系	後期 その他 その他	論文指導	1年次以上	2時間	2単位	社会学コースに所属する博士前期課程の学生を対象に、コース全教員が共同で指導する。指導教員による個別指導とコースの教員・学生全員が参加する発表会形式の授業を組み合わせて実施する。また、研究不正を未然に防ぐための研究倫理教育を行う。
5114250F5	演習指導Ⅰ（地域）	高田　将志.吉田　容子.西村　雄一郎.浅田　晴久	人文科学系	前期 水曜日 １・２時限 Ｓ１２２	論文指導	1年次以上	2時間	2単位	人文地理学・自然地理学・環境社会学に関わる研究法について、受講生の報告を中心に演習を行い、修士論文の作成に向けて各教員が指導を行う。
5114260F5	演習指導Ⅱ（地域）	高田　将志.吉田　容子.西村　雄一郎.浅田　晴久	人文科学系	後期 水曜日 １・２時限	論文指導	1年次以上	2時間	2単位	人文地理学・自然地理学・環境社会学に関わる研究法について、受講生の報告を中心に演習を行い、修士論文の作成に向けて各教員が指導を行う。
5115010A5	文化人類学特論	武藤　康弘	人文科学系	前期 金曜日 ９・１０時限 社会情報学演習室（Ｎ３３９）	講義	1年次以上	2時間	2単位	アジア各地の伝統文化を探求し、その保存の方策を中心にして、現代社会が抱える諸問題についてもとりあげる。
5115020B5	文化人類学演習	武藤　康弘	人文科学系	後期 金曜日 ９・１０時限	演習	1年次以上	2時間	2単位	アジアの諸民族の基層信仰や衣食住などの物質文化について分析し、その固有性と共通性について論じます。
5115030A5	比較社会学特論A	難波　功士	非常勤講師	前期 水曜日 ３・４時限 Ｓ１２８	講義	1年次以上	2時間	2単位	ある物事、ある人（ないし人々）などに対して、その時代・社会において漠然とでもあるイメージ（心象）が一定程度共有されており、それが人々の意識・行動に影響を及ぼすことが間々あります。本講義では、そうした現象を「ポピュラー・イマジネーション」と呼び、具体的な題材に即して、なぜそうしたイメージが構築され、シェアされ、それがいかに変遷してきたかについて考えていきます。

科目ナンバリングコード	開設科目名	担当教員	教員所属	開講期・曜日・時限・教室	授業方法	対象学生	週時間	単位数	授業概要
5115040B5	比較社会学特論B	内田　忠賢	人文科学系	前期 金曜日 ５・６時限 Ｎ３０２	演習	1年次以上	2時間	2単位	＜観光文化史＞　戦前の植民地観光、高度経済成長期の大衆観光、ポスト高度経済成長期の大衆観光などについて具体的な事例、フィールドから論じたいと思います。特に、マスメディアと観光文化の関係に注目し、批判的な考察を試みます。地理学、文化人類学、社会学、歴史学など、観光文化を研究する諸分野の最新の研究成果も盛り込みます。　マスコミ関係、地域活性化に資する公務、観光関連などへのご就職を希望する受講者を想定し、具体的お話しますが、しかし勿論、大学の授業ですから、アカデミックな視点、方法、概念なども伝授します。
5115080B5	比較社会学演習Ⅱ	寺岡　伸悟	人文科学系	前期 火曜日 ９・１０時限	演習	1年次以上	2時間	2単位	質的な社会調査の方法論についてテキストで学び、同時に受講者が質的調査法を実践し、その過程や結果について議論する。質的調査方法論の課題と長所を議論しながら考え、また各自の研究テーマにひきつけて、それに適合する調査の方法（特にインタビューと資料分析）や、実践することで見えてくる課題について議論する。　様々な質的調査法について、その基本的な狙いや短所・長所について理解する。自らの研究テーマにふさわしい調査法を選定できるような知識と力を養う。
5115100A5	比較文化社会学特論Ｂ	吉光　正絵	非常勤講師	後期集中 その他 その他	講義	1年次以上	30時間	2単位	本講義ではメディア文化の現状について関連する社会学理論を参照しつつ講義する。特に、欧米や、日本を含むアジア諸国の若者たちの音楽やドラマ、アニメ、ゲームといったメディア作品の受容や消費、ソーシャルメディア等の双方向型メディアの利用、各種ライブ・エンターテインメントへの参加や関与を具体的にとりあげる。そのことで現在のメディア環境と社会構造のグローバルな変化についてもわかりやすく詳説する。
5115120A5	文化社会学特論	小川　伸彦	人文科学系	後期 火曜日 ９・１０時限	講義	1年次以上	2時間	2単位	■テーマ：文化遺産保護の論じられ方 ■内容：文化遺産保護制度の創出やその運用はひとつの社会・文化現象である。それは、モノ・記憶・空間にかかわる意味と価値が生み出される事象であり、文化社会学の重要な研究対象だ。本講義では、この現象がこれまで"どのように論じられてきたのか"をテーマとする。つまり、"論"についての論（についての論……）をおこなう。あわせてその知識社会学的検討（＝"その論"が存在する理由の考察）もめざす。 ■ねらい：「モノや記憶の文化遺産化は、なぜ行われるのか？　近現代社会においてどのような社会的機能をいかにして果たしてきた／いるのか？いかなる問題点があるのか？」という問題を解明する研究の一環として行なう。
5115140B5	文化社会学演習Ⅱ	小川　伸彦	人文科学系	前期 月曜日 １・２時限	演習	1年次以上	2時間	2単位	社会現象の発生や展開は、そこに人々が込めている意味づけおよび構造的要因によって左右される。この視点を軸に、できるだけ「理論」的な知見や議論を通して受講者各自のテーマの深化をはかる。 ★令和４年度以前入学の場合、異なる科目名で履修登録してもらうことになりますので、「備考」欄のメールアドレスまで連絡ください。
5115190A5	文化地理学特論	内田　忠賢	人文科学系	後期 金曜日 ５・６時限	講義	1年次以上	2時間	2単位	文化地理学研究の諸問題　担当者がこれまで行った調査研究を基に、文化地理学の魅力について講じます。　都市文化や都市社会の具体例の分析だけでなく、理論的・学史的背景から説明します。特に、文化変容および社会変動に焦点を当てます。　大学の講義ですから、事例の単なる紹介・羅列ではなく、文化や社会、地域や風景に対する学術的かつ批判的な視点、態度、方法をお伝えできればと考えます。また、フィールドワークの技法や史資料の解読についても触れます。　なお、映像・画像を駆使するように努め、バーチャルながら、フィールド（現場）を体感してもらえれば幸いです。
5115200B5	文化地理学演習Ⅰ	内田　忠賢	人文科学系	前期 水曜日 ５・６時限 Ｓ１２３	演習	1年次以上	2時間	2単位	文化研究の古典・名著を読む。今年度はJ.Clifford『Routes travel and translation in the late twenteen century』（邦訳『ルーツ　20世紀後期の旅と翻訳』）を精読します。同時に適宜、文化人類学、民俗学、地理学、社会学などの文化研究の動向についても情報交換します。
5115220F5	演習指導Ⅰ（文化メ）	内田　忠賢.小川　伸彦.武藤　康弘.寺岡　伸悟	人文科学系	前期 その他 その他	論文指導	1年次以上	2時間	2単位	修士論文作成のための合同演習です。研究不正を未然に防ぐための研究倫理教育も、各自の発表内容等に即して適宜実施します。 大学院は学部よりもさらに深く、専門的に学術的研究を進める場であることを常に意識して下さい。
5115230F5	演習指導Ⅱ（文化メ）	内田　忠賢.小川　伸彦.武藤　康弘.寺岡　伸悟	人文科学系	後期 その他 その他	論文指導	1年次以上	2時間	2単位	修士論文作成のための合同演習です。研究不正を未然に防ぐための研究倫理教育も、各自の発表内容等に即して適宜実施します。 大学院は学部よりもさらに深く、専門的に学術的研究を進める場であることを常に意識して下さい。
5121030B5	国語構造論演習Ⅰ	鈴木　広光	人文科学系	前期 火曜日 ７・８時限 Ｎ３２８	演習	1年次以上	2時間	2単位	日本語の文体はこれまで、用字・用語、文末詞の選択の問題か、作家等の個人に還元して論じられてきたが、それらはいずれもジャンル意識を自明のものとしてきた。この演習では、そもそも文体やジャンルなるものを構成し、読者にそれを意識させる要素は何なのかを抽出する作業を行う。そのために文体を、これまでの指標だけでなく、文の型や文章の論理構成の型、書体の選択や文字・語句の空間への配置形式などを含み込む「型（フォーマット）」という観点から分析する。この演習では、参加者が各自の専門ｓで扱うテクストを持ちより、詳細に観察して、テクストが「読める」形式というものを成立せしめている諸要素の存在を析出し、文体やジャンルという考え方を洗い直すことを目指したい。前期はまず山本貴光『文体の科学』を読み、分析のための観点や枠組みを確認するところから始める。
5121040B5	国語構造論演習Ⅱ	鈴木　広光	人文科学系	後期 火曜日 ７・８時限	演習	1年次以上	2時間	2単位	日本語の文体はこれまで、用字・用語、文末詞の選択の問題か、作家等の個人に還元して論じられてきたが、それらはいずれもジャンル意識を自明のものとしてきた。この演習では、そもそも文体やジャンルなるものを構成し、読者にそれを意識させる要素は何なのかを抽出する作業を行う。そのために文体を、これまでの指標だけでなく、文の型や文章の論理構成の型、書体の選択や文字・語句の空間への配置形式などを含み込む「型（フォーマット）」という観点から分析する。前期同様、参加者が各自の専門ｓで扱うテクストを持ちより、詳細に観察して、テクストが「読める」形式というものを成立せしめている諸要素の存在を析出し、文体やジャンルという考え方を洗い直すことを目指したい。
5121050E5	国語表現論特論A	尾山　慎	人文科学系	前期 水曜日 ３・４時限 Ｎ３２６	複合	1年次以上	2時間	2単位	主に、日本語の文字史、書記史、文体史に関わる論文を精読する。
5121060E5	国語表現論特論B	尾山　慎	人文科学系	後期 水曜日 ３・４時限	講義	1年次以上	2時間	2単位	主に、日本語の文字史、書記史、文体史に関わる論文を精読する。
5121090A5	上代国文学特論A	谷口　孝介	非常勤講師	後期 木曜日 ５・６時限	講義	1年次以上	2時間	2単位	古代文人官僚の実像を今日に伝える格好の作品集である、菅原道真の自定になる『菅家文草』のなかから作品を選んで講読をする。律令制のなかの文学、外国との交流、文学表現のあり方などを中心に考察を行う。あわせて「菅家伝」、「北野天神縁起」など周辺の文献をも照合しつつ読解を進める。

2023年度 開講科目概要

科目ナンバリングコード	開設科目名	担当教員	教員所属	開講期・曜日・時限・教室	授業方法	対象学生	週時間	単位数	授業概要
5121110B5	上代国文学演習Ⅰ	奥村　和美	人文科学系	前期 木曜日 3・4時限	演習	1年次以上	2時間	2単位	『萬葉集』精読。古写本をもとに本文批判を徹底し、中国や日本の古辞書（字書）を用いた訓詁注釈を行うことによって『萬葉集』が漢字で書かれていることの意味を考究する。
5121120B5	上代国文学演習Ⅱ	奥村　和美	人文科学系	後期 木曜日 3・4時限	演習	1年次以上	2時間	2単位	上代文学、特に萬葉集に関する最新の論文を精読する。萬葉集に関する有益かつ最新の論文を引用論文もあわせて批判的に読み、研究史を整理したうえで、作品に対する独自のアプローチのしかたを涵養する。
5121130A5	中古中世国文学特論A	松本　大	非常勤講師	後期 月曜日 3・4時限	講義	1年次以上	2時間	2単位	本講義で取り扱う『古今和歌集』『伊勢物語』『源氏物語』は、後世に多大なる影響を与え、また様々な享受の形態を取りながら現代まで伝わってきた。本講義では、そういった享受の実相を踏まえつつ、現代の我々が全集等で見る古典文学作品が、いかに当時の実態から離れているものであるかを明らかにするとともに、現代において古典文学作品を取り扱う際の注意点を示すこととする。
5121190B5	中世近世国文学演習Ⅰ	岡﨑　真紀子	非常勤講師	前期 月曜日 5・6時限	演習	1年次以上	2時間	2単位	『三玉挑事抄』を読む。同書は、野村尚房が、三玉集（下冷泉政為『碧玉集』、後柏原院『柏玉集』、三条西実隆『雪玉集』）のなかから和漢の故事を典拠とする和歌を選び、その出典・参考をしめしたもので、享保八年（1723）に刊行された。本演習では、『三玉挑事抄』の注によりつつ、三玉集の和歌を精読する。底本は奈良女子大学学術情報センター蔵版本（下記URLにて画像公開）を使用する予定。昨年度と同じテキストだが、違うところを読む。http://kotenseki.nijl.ac.jp/biblio/100260007
5121200B5	中世近世国文学演習Ⅱ	岡﨑　真紀子	非常勤講師	後期 月曜日 5・6時限	演習	1年次以上	2時間	2単位	『三玉挑事抄』を読む。同書は、野村尚房が、三玉集（下冷泉政為『碧玉集』、後柏原院『柏玉集』、三条西実隆『雪玉集』）のなかから和漢の故事を典拠とする和歌を選び、その出典・参考をしめしたもので、享保八年（1723）に刊行された。本演習では、『三玉挑事抄』の注によりつつ、三玉集の和歌を精読する。底本は奈良女子大学学術情報センター蔵版本（下記URLにて画像公開）を使用する予定。前期の演習Ⅰにつづく内容だが、後期の演習Ⅱのみの履修も可能。http://kotenseki.nijl.ac.jp/biblio/100260007
5121220A5	近世近代国文学特論B	山本　和明	非常勤講師	前期集中 その他 その他	講義	1年次以上	30時間	2単位	本講義では、19世紀日本文学、主に近世小説分野を中心に据えて、その変遷を辿りながらその特質を確認する。一部明治期にまで及ぶ予定である。史的背景や作品としての基本的な構成等を踏まえ、いくつか具体的な文学作品を例示し、その鑑賞に基づき解説していきたい。近世文学を考える上で、商品としての文学と規制という二つの観点を無視することはできない。商品として如何に作品が作られたかを考えることで、現今のメディアを考えていくことに繋げていきたい。近世文学について基礎的な知識を習得するとともに、鑑賞を通じて、出版文化の果たした役割や文芸思潮に関し、基盤的な理解を獲得することを目標とする。
5121230B5	近世近代国文学演習Ⅰ	磯部　敦	人文科学系	前期 金曜日 1・2時限 N329. 前期 金曜日 3・4時限 N329	演習	1年次以上	2時間	2単位	前登志夫書簡を翻刻するとともに、第一歌集『子午線の繭』収録歌を初出との比較も含めて解釈する。
5121240B5	近世近代国文学演習Ⅱ	磯部　敦	人文科学系	後期 金曜日 3・4時限	演習	1年次以上	2時間	2単位	前期に引き続いて前登志夫書簡を翻刻するとともに、第一歌集『子午線の繭』収録歌を初出との比較も含めて解釈する。
5121250A5	近代現代国文学特論A	石原　深予	非常勤講師	前期 金曜日 7・8時限 N201	講義	1年次以上	2時間	2単位	尾崎翠（1896-1971）の小説を読む。尾崎翠は関東大震災後の新しい芸術潮流のなか、詩的追究を試み、独自の文体を確立した。尾崎の小説は1970年代以降現代に至るまで、主にサブカルチャー領域で活躍する多くの女性作家・芸術家に影響を及ぼし続けている。本講義では昭和戦前のモダニズム期の代表的な作品のひとつである「第七官界彷徨」をはじめとする尾崎翠の小説を、時代背景を踏まえて、また様々な観点から読むことを通して、現代の読者にも通用する批評性と魅力について考える。
5121270B5	近代現代国文学演習Ⅰ	吉川　仁子	人文科学系	前期 火曜日 5・6時限 S128	演習	1年次以上	2時間	2単位	日本近代文学の諸問題の検討　明治から昭和にかけて発表された作品を取り上げ、それぞれの作品の同時代との関わりや、作品の表現、特質を考察する。取り扱う作家、作品については、ここに挙げているもの以外に加える可能性がある。受講者の発表により進める。
5121280B5	近代現代国文学演習Ⅱ	吉川　仁子	人文科学系	後期 火曜日 5・6時限	演習	1年次以上	2時間	2単位	日本近代文学の諸問題の検討　明治から昭和にかけて発表された作品を取り上げ、それぞれの作品の同時代との関わりや、作品の特質を考察する。各自の発表により、進める。近代現代国文学演習Ⅰで扱った内容を踏まえて検討を進める。
5121290A5	中国語学特論A	池田　巧	非常勤講師	後期 金曜日 7・8時限	講義	1年次以上	2時間	2単位	西欧における中国語研究の歴史とその特色について概観する。中国語を外国語として学ぶにあたり、西欧の研究者がどのように中国語を観察して記述し、どのような工夫のもとに辞書や教材の編纂を行なってきたのかを紹介し、その方法論の特色について考察を加える。
5121310A5	中国語学演習Ⅰ	前田　真砂美	人文科学系	前期 月曜日 7・8時限	講義	1年次以上	2時間	2単位	中国語で書かれた最新の研究論文を読み、主に構文論に関して、中国における研究の動向を探る。授業は発表形式でおこなう。担当者がレジュメを作成、発表し、他の受講者とともに内容について議論する。
5121320A5	中国語学演習Ⅱ	前田　真砂美	人文科学系	後期 月曜日 7・8時限	講義	1年次以上	2時間	2単位	中国語で書かれた最新の研究論文を読み、主に意味論について、中国における研究の動向を探る。授業は発表形式でおこなう。担当者がレジュメを作成、発表し、他の受講者とともに内容について議論する。
5121330A5	中国文学特論A	中野　知洋	非常勤講師	前期 金曜日 5・6時限	講義	1年次以上	2時間	2単位	中国近現代文学史の流れを理解し、その中から作品を選び精読する。担当者がレジュメを作成し、グループディスカッションを通じて、学生が積極的に授業に参加する。
5121360B5	中国文学構造論演習Ⅱ	大平　幸代	人文科学系	後期 水曜日 3・4時限	演習	1年次以上	2時間	2単位	『殷芸小説』を読む 『殷芸小説』は、周から南斉までの歴史雑記小説である。諸家の輯本や注釈を参照しながら、『殷芸小説』を精読する。
5121370B5	中国文学表現論演習Ⅰ	野村　鮎子	人文科学系	前期 火曜日 7・8時限 N325	演習	1年次以上	2時間	2単位	中国女性文化・ジェンダー史研究入門Ⅰ　中国女性文化の研究史について振り返り、ジェンダーからみた各時代の婚姻、教育、解放運動についての重要研究を概観する。
5121380B5	中国文学表現論演習Ⅱ	野村　鮎子	人文科学系	後期 火曜日 7・8時限	演習	1年次以上	2時間	2単位	中国女性文化・ジェンダー史研究入門Ⅱ　中国女性文化の研究史について振り返り、ジェンダーからみた各時代の労働、身体、政治ヒエラルキー、信仰についての重要研究を概観する。

2023年度 開講科目概要

科目ナンバリングコード	開設科目名	担当教員	教員所属	開講期・曜日・時限・教室	授業方法	対象学生	週時間	単位数	授業概要
5121390A5	言語文化基層論特論	北村　昌幸	非常勤講師	後期 火曜日 ７・８時限	講義	1年次以上	2時間	2単位	《軍記物語と中国故事説話》『今昔物語集』『平家物語』『太平記』などの作中には、古代中国の史話が多数紹介されている。始皇帝や楊貴妃といった人々にまつわるエピソードが、それら日本の古典作品に取り込まれる際、どのようにアレンジされているのかを見きわめ、脚色によって生み出される文学的な効果について考察する。また、そうした加工の背後に潜んでいる文学史的な問題についても掘り下げ、中世歴史叙述の特性を論じる。
5121420F5	演習指導Ⅰ	尾山　慎	人文科学系	前期 月曜日 １・２時限 教員研究室	論文指導	1年次以上	2時間	2単位	研究のための基礎知識といくつかの研究方法について確認した上で、専門的知識の獲得と独自の研究方法の確立を目指すべく適切な指導を行う。さらに、修士論文作成に向けて、テーマの設定・アプローチの手段方法について検討し、個別の具体的諸問題の解決のサポートを行う。また、研究不正を未然に防ぐための研究倫理教育を行う。
5121460F5	演習指導Ⅰ	鈴木　広光	人文科学系	前期 月曜日 １・２時限 教員研究室	論文指導	1年次以上	2時間	2単位	研究のための基礎知識といくつかの研究方法について確認した上で、専門的知識の獲得と独自の研究方法の確立を目指すべく適切な指導を行う。さらに、修士論文作成に向けて、テーマの設定・アプローチの手段方法について検討し、個別の具体的諸問題の解決のサポートを行う。また、研究不正を未然に防ぐための研究倫理教育を行う。
5121520F5	演習指導Ⅰ	磯部　敦	人文科学系	前期 月曜日 １・２時限 教員研究室.前期 月曜日 ３・４時限 教員研究室	論文指導	1年次以上	2時間	2単位	研究のための基礎知識といくつかの研究方法について確認した上で、専門的知識の獲得と独自の研究方法の確立を目指すべく適切な指導を行う。さらに、修士論文作成に向けて、テーマの設定・アプローチの手段方法について検討し、個別の具体的諸問題の解決のサポートを行う。また、研究不正を未然に防ぐための研究倫理教育を行う。
5121540F5	演習指導Ⅰ	奥村　和美	人文科学系	前期 月曜日 １・２時限 教員研究室	論文指導	1年次以上	2時間	2単位	研究のための基礎知識といくつかの研究方法について確認した上で、専門的知識の獲得と独自の研究方法の確立を目指すべく適切な指導を行う。さらに、修士論文作成に向けて、テーマの設定・アプローチの手段方法について検討し、個別の具体的諸問題の解決のサポートを行う。また、研究不正を未然に防ぐための研究倫理教育を行う。
5121560F5	演習指導Ⅰ	野村　鮎子	人文科学系	前期 火曜日 １・２時限 教員研究室	論文指導	1年次以上	2時間	2単位	研究のための基礎知識といくつかの研究方法について確認した上で、専門的知識の獲得と独自の研究方法の確立を目指すべく適切な指導を行う。さらに、修士論文作成に向けて、テーマの設定・アプローチの手段方法について検討し、個別の具体的諸問題の解決のサポートを行う。また、研究不正を未然に防ぐための研究倫理教育を行う。
5121580F5	演習指導Ⅰ	前田　真砂美	人文科学系	前期 火曜日 １・２時限 教員研究室	論文指導	1年次以上	2時間	2単位	研究のための基礎知識といくつかの研究方法について確認した上で、専門的知識の獲得と独自の研究方法の確立を目指すべく適切な指導を行う。さらに、修士論文作成に向けて、テーマの設定・アプローチの手段方法について検討し、個別の具体的諸問題の解決のサポートを行う。また、研究不正を未然に防ぐための研究倫理教育を行う。
5121600F5	演習指導Ⅰ	吉川　仁子	人文科学系	前期 月曜日 １・２時限 教員研究室	論文指導	1年次以上	2時間	2単位	研究のための基礎知識といくつかの研究方法について確認した上で、専門的知識の獲得と独自の研究方法の確立を目指すべく適切な指導を行う。さらに、修士論文作成に向けて、テーマの設定・アプローチの手段方法について検討し、個別の具体的諸問題の解決のサポートを行う。また、研究不正を未然に防ぐための研究倫理教育を行う。
5121430F5	演習指導Ⅱ	尾山　慎	人文科学系	後期 月曜日 １・２時限	論文指導	1年次以上	2時間	2単位	「演習指導Ⅰ」を受け、各自の研究対象の精確な読み込みと、先行研究の批判的摂取のための適切な指導を行う。さらに、修士論文作成に向けて、論文の構成・説得的な書き方等について検討し、個別の具体的諸問題の解決のサポートをする。
5121450F5	演習指導Ⅱ	大平　幸代	人文科学系	後期 火曜日 ３・４時限	論文指導	1年次以上	2時間	2単位	「演習指導Ⅰ」を受け、各自の研究対象の精確な読み込みと、先行研究の批判的摂取のための適切な指導を行う。さらに、修士論文作成に向けて、論文の構成・説得的な書き方等について検討し、個別の具体的諸問題の解決のサポートをする。
5121470F5	演習指導Ⅱ	鈴木　広光	人文科学系	後期 月曜日 １・２時限	論文指導	1年次以上	2時間	2単位	「演習指導Ⅰ」を受け、各自の研究対象の精確な読み込みと、先行研究の批判的摂取のための適切な指導を行う。さらに、修士論文作成に向けて、論文の構成・説得的な書き方等について検討し、個別の具体的諸問題の解決のサポートをする。
5121530F5	演習指導Ⅱ	磯部　敦	人文科学系	後期 月曜日 １・２時限	論文指導	1年次以上	2時間	2単位	「演習指導Ⅰ」を受け、各自の研究対象の精確な読み込みと、先行研究の批判的摂取のための適切な指導を行う。さらに、修士論文作成に向けて、論文の構成・説得的な書き方等について検討し、個別の具体的諸問題の解決のサポートをする。
5121550F5	演習指導Ⅱ	奥村　和美	人文科学系	後期 月曜日 １・２時限	論文指導	1年次以上	2時間	2単位	「演習指導Ⅰ」を受け、各自の研究対象の精確な読み込みと、先行研究の批判的摂取のための適切な指導を行う。さらに、修士論文作成に向けて、論文の構成・説得的な書き方等について検討し、個別の具体的諸問題の解決のサポートをする。
5121570F5	演習指導Ⅱ	野村　鮎子	人文科学系	後期 火曜日 １・２時限	論文指導	1年次以上	2時間	2単位	「演習指導Ⅰ」を受け、各自の研究対象の精確な読み込みと、先行研究の批判的摂取のための適切な指導を行う。さらに、修士論文作成に向けて、論文の構成・説得的な書き方等について検討し、個別の具体的諸問題の解決のサポートをする。
5121590F5	演習指導Ⅱ	前田　真砂美	人文科学系	後期 火曜日 １・２時限	論文指導	1年次以上	2時間	2単位	「演習指導Ⅰ」を受け、各自の研究対象の精確な読み込みと、先行研究の批判的摂取のための適切な指導を行う。さらに、修士論文作成に向けて、論文の構成・説得的な書き方等について検討し、個別の具体的諸問題の解決のサポートをする。
5121610F5	演習指導Ⅱ	吉川　仁子	人文科学系	後期 月曜日 １・２時限	論文指導	1年次以上	2時間	2単位	「演習指導Ⅰ」を受け、各自の研究対象の精確な読み込みと、先行研究の批判的摂取のための適切な指導を行う。さらに、修士論文作成に向けて、論文の構成・説得的な書き方等について検討し、個別の具体的諸問題の解決のサポートをする。
5122010E5	言語分析論特論Ⅰ	吉村　あき子	人文科学系	前期 その他 その他 Ｓ棟２階ＬＬ３	複合	1年次以上	2時間	2単位	意味論・語用論・認知言語学の最新の動向をつかみ、今現在世界的に注目を集めている学問的視点・問題点の意味について論じる。 注：初回授業時出席必須
5122700E5	言語分析論特論A	吉村　あき子	人文科学系	前期 その他 その他 Ｓ棟２階ＬＬ３	複合	1年次以上	2時間	2単位	意味論・語用論・認知言語学の最新の動向をつかみ、今現在世界的に注目を集めている学問的視点・問題点の意味について論じる。 注：初回授業時出席必須
5122020E5	言語分析論特論Ⅱ	吉村　あき子	人文科学系	後期 金曜日 ７・８時限	複合	1年次以上	2時間	2単位	意味論・語用論・認知言語学の最新の動向に注意を払いながら，それと平行して，具体的な言語事象を考察し，人間の知覚や認識が言語にどのように反映され，どのような制約を課しているかという視点から，ことばの背景に働く認知メカニズムについて論じる。
5122710E5	言語分析論特論B	吉村　あき子	人文科学系	後期 金曜日 ７・８時限	複合	1年次以上	2時間	2単位	意味論・語用論・認知言語学の最新の動向に注意を払いながら，それと平行して，具体的な言語事象を考察し，人間の知覚や認識が言語にどのように反映され，どのような制約を課しているかという視点から，ことばの背景に働く認知メカニズムについて論じる。

2023年度 開講科目概要

科目ナンバリングコード	開設科目名	担当教員	教員所属	開講期・曜日・時限・教室	授業方法	対象学生	週時間	単位数	授業概要
5122070B5	英語構造論演習Ⅰ	梅咲 敦子	非常勤講師	前期 火曜日 ５・６時限 Ｓ３１２	演習	1年次以上	2時間	2単位	英語の音声・音韻、形態、統語、テクスト構造を実証的に解明する手段としてのコーパス利用法を受講者が習得し各自の研究に活かせるようになることを究極の目的に、コーパス言語学を概観し、基本的な先行研究成果を授業で取り上げ、主として既存の大規模汎用コーパスと特殊目的コーパスを検索する。英語教育、英語学習へのコーパスの応用についても触れる。受講者同士でコーパスによる実証研究の可能性を探る。注：初回授業時出席必須
5122760B5	英語構造論演習A	梅咲 敦子	非常勤講師	前期 火曜日 ５・６時限 Ｓ３１２	演習	1年次以上	2時間	2単位	英語の音声・音韻、形態、統語、テクスト構造を実証的に解明する手段としてのコーパス利用法を受講者が習得し各自の研究に活かせるようになることを究極の目的に、コーパス言語学を概観し、基本的な先行研究成果を授業で取り上げ、主として既存の大規模汎用コーパスと特殊目的コーパスを検索する。英語教育、英語学習へのコーパスの応用についても触れる。受講者同士でコーパスによる実証研究の可能性を探る。注：初回授業時出席必須
5122080B5	英語構造論演習Ⅱ	梅咲 敦子	非常勤講師	後期 火曜日 ５・６時限	演習	1年次以上	2時間	2単位	英語の音声・音韻、形態、統語、テクスト構造を実証的に解明する手段としてのコーパス利用法を受講者が習得し各自の研究に活かせるようになることを究極の目的に、先行研究成果を授業で取り上げ、前期に習得した大規模汎用コーパスの利用法を復習しながら、主として独自編纂コーパスをAntConcを利用して検索する。受講者の研究内容によって、コーパスによる実証研究の可能性を相互に探る取り組みを行う。受講者の研究テーマによっては日本語コーパスの分析も対象とすることがある。注：初回授業時出席必須
5122770B5	英語構造論演習B	梅咲 敦子	非常勤講師	後期 火曜日 ５・６時限	演習	1年次以上	2時間	2単位	英語の音声・音韻、形態、統語、テクスト構造を実証的に解明する手段としてのコーパス利用法を受講者が習得し各自の研究に活かせるようになることを究極の目的に、先行研究成果を授業で取り上げ、前期に習得した大規模汎用コーパスの利用法を復習しながら、主として独自編纂コーパスをAntConcを利用して検索する。受講者の研究内容によって、コーパスによる実証研究の可能性を相互に探る取り組みを行う。受講者の研究テーマによっては日本語コーパスの分析も対象とすることがある。注：初回授業時出席必須
5122090A5	英語表現論特論Ⅰ	岡田 禎之	非常勤講師	後期集中 その他 その他	講義	1年次以上	30時間	2単位	「語法研究からみた英文法」というタイトルでお話しさせて戴きます。担当者が過去に考えてきた研究調査内容を中心として、語法研究的な立場から、英語表現のあり方や、使用方法について考えてきたことを扱えればと思っています。コーパスデータなどの実際のデータ調査を重視しながら、どのようなアプローチがあり得るのか、考えていければと思います。
5122780A5	英語表現論特論A	岡田 禎之	非常勤講師	後期集中 その他 その他	講義	1年次以上	30時間	2単位	「語法研究からみた英文法」というタイトルでお話しさせて戴きます。担当者が過去に考えてきた研究調査内容を中心として、語法研究的な立場から、英語表現のあり方や、使用方法について考えてきたことを扱えればと思っています。コーパスデータなどの実際のデータ調査を重視しながら、どのようなアプローチがあり得るのか、考えていければと思います。
5122100A5	英語表現論特論Ⅱ	渡辺 太郎	非常勤講師	前期集中 その他 その他 その他	講義	1年次以上	30時間	2単位	計算機による自然言語処理の現状、および、その基礎となる言語解析手法、言語学研究のための言語データの利用について解説する。具体的には、英語や日本語を対象にした形態素解析、統語解析、意味解析など基本的な解析技術を説明し、深層学習など機械学習を応用したアルゴリズムについて解説する。さらに、情報抽出や機械翻訳、要約、質問応答など、自然言語処理の応用研究を紹介する。
5122790A5	英語表現論特論B	渡辺 太郎	非常勤講師	前期集中 その他 その他 その他	講義	1年次以上	30時間	2単位	計算機による自然言語処理の現状、および、その基礎となる言語解析手法、言語学研究のための言語データの利用について解説する。具体的には、英語や日本語を対象にした形態素解析、統語解析、意味解析など基本的な解析技術を説明し、深層学習など機械学習を応用したアルゴリズムについて解説する。さらに、情報抽出や機械翻訳、要約、質問応答など、自然言語処理の応用研究を紹介する。
5122110B5	英語表現論演習Ⅰ	須賀 あゆみ	人文科学系	後期 水曜日 ３・４時限	演習	1年次以上	2時間	2単位	語用論、談話研究の視点から会話に見られる現象を扱った文献を読み、疑問点や関心事について議論する。関連するデータを収集・観察・分析し、ディスカッションを行なう機会を設ける。
5122800B5	英語表現論演習A	須賀 あゆみ	人文科学系	後期 水曜日 ３・４時限	演習	1年次以上	2時間	2単位	語用論、談話研究の視点から会話に見られる現象を扱った文献を読み、疑問点や関心事について議論する。関連するデータを収集・観察・分析し、ディスカッションを行なう機会を設ける。
5122170A5	イギリス言語文化論特論ＡⅠ	齊藤 美和	人文科学系	前期 金曜日 ５・６時限 Ｓ棟２階ＬＬ１	講義	1年次以上	2時間	2単位	授業では近代イギリス文学を取りあげ、読解・分析・批評を行う。具体的な作品は、受講者と相談の上決める。受講者に主体的に授業に参加してもらうために、教育・研究両面にかかわる技能を身につけることを視野に入れながら、以下のような点を踏まえて進める。 ａ）語学教育の観点から、単語や成句、文法的・語法的事項をわかりやすく説明する「注」のあり方やその他の工夫について意見を出し合い考える。作品を読みながら、実際に注をつける作業を行う。 ｂ）専門教育の観点から、研究の対象として作品を読む際に参考となるような注解（Commentary）を作成してみる。受講者各自の専門や関心を反映させた多様な注解が出来上がればよいと考えています。
5122170A5	イギリス言語文化論特論Ａ	齊藤 美和	人文科学系	前期 金曜日 ５・６時限 Ｓ棟２階ＬＬ１	講義	1年次以上	2時間	2単位	授業では近代イギリス文学を取りあげ、読解・分析・批評を行う。具体的な作品は、受講者と相談の上決める。受講者に主体的に授業に参加してもらうために、教育・研究両面にかかわる技能を身につけることを視野に入れながら、以下のような点を踏まえて進める。 ａ）語学教育の観点から、単語や成句、文法的・語法的事項をわかりやすく説明する「注」のあり方やその他の工夫について意見を出し合い考える。作品を読みながら、実際に注をつける作業を行う。 ｂ）専門教育の観点から、研究の対象として作品を読む際に参考となるような注解（Commentary）を作成してみる。受講者各自の専門や関心を反映させた多様な注解が出来上がればよいと考えています。
5122180A5	イギリス言語文化論特論ＡⅡ	齊藤 美和	人文科学系	後期 金曜日 ５・６時限	講義	1年次以上	2時間	2単位	授業では近代イギリス文学を取りあげ、読解・分析・批評を行う。具体的な作品は、受講者と相談の上決める。受講者に主体的に授業に参加してもらうために、教育・研究両面にかかわる技能を身につけることを視野に入れながら、以下のような点を踏まえて進める。 ａ）語学教育の観点から、単語や成句、文法的・語法的事項をわかりやすく説明する「注」のあり方やその他の工夫について意見を出し合い考える。作品を読みながら、実際に注をつける作業を行う。 ｂ）専門教育の観点から、研究の対象として作品を読む際に参考となるような注解（Commentary）を作成してみる。受講者各自の専門や関心を反映させた多様な注解が出来上がればよいと考えています。

【大学院前期課程 文学系】　2023年度 開講科目概要

科目ナンバリングコード	開設科目名	担当教員	教員所属	開講期・曜日・時限・教室	授業方法	対象学生	週時間	単位数	授業概要
5122180A5	イギリス言語文化論特論B	齊藤　美和	人文科学系	後期 金曜日 ５・６時限	講義	1年次以上	2時間	2単位	授業では近代イギリス文学を取りあげ、読解・分析・批評を行う。具体的な作品は、受講者と相談の上決める。受講者に主体的に授業に参加してもらうために、教育・研究両面にかかわる技能を身につけることを視野に入れながら、以下のような点を踏まえて進める。 ａ）語学教育の観点から、単語や成句、文法的・語法的事項をわかりやすく説明する「注」のあり方やその他の工夫について意見を出し合い考える。作品を読みながら、実際に注をつける作業を行う。 ｂ）専門教育の観点から、研究の対象として作品を読む際に参考となるような注解（Commentary）を作成してみる。受講者各自の専門や関心を反映させた多様な注解が出来上がればよいと考えています。
5122250A5	イギリス言語文化論特論ＣⅠ	野末　紀之	非常勤講師	前期 月曜日 ５・６時限	講義	1年次以上	2時間	2単位	イギリス世紀末の唯美主義文学を代表する文学者のひとり、ウォルター・ペイターの自伝的短篇「家のなかの子」（1878）を精読する。前後に、唯美主義の基本的な信条の概観と、当該作に深くかかわる作品の読解を行なう。 辞書を綿密に引く、徹底した予習が必須
5122940A5	イギリス言語文化論特論E	野末　紀之	非常勤講師	前期 月曜日 ５・６時限	講義	1年次以上	2時間	2単位	イギリス世紀末の唯美主義文学を代表する文学者のひとり、ウォルター・ペイターの自伝的短篇「家のなかの子」（1878）を精読する。前後に、唯美主義の基本的な信条の概観と、当該作に深くかかわる作品の読解を行なう。 辞書を綿密に引く、徹底した予習が必須
5122260A5	イギリス言語文化論特論ＣⅡ	ﾆｰﾙ･ｱﾃﾞｨｿﾝ	非常勤講師	前期集中 その他 その他 その他	講義	1年次以上	30時間	2単位	This intensive lecture course will survey British poetry and culture from the age of Chaucer to early twentieth century modernist verse. It will introduce some of the seminal poets in the British literary canon such as Chaucer, Shakespeare, Donne, Milton, Pope, Wordsworth, Keats and Tennyson, and aims to give students a solid overview of the scope of English verse. Students will read and consider small, manageable selections of poetry from the main periods in British literary history. As such poetry is reflective of specific historical epochs this course will also introduce and discuss the different cultural, scientific and philosophical contexts in which these poems were created.
5122265A5	イギリス言語文化論特論F	ﾆｰﾙ･ｱﾃﾞｨｿﾝ	非常勤講師	前期集中 その他 その他 その他	講義	1年次以上	30時間	2単位	This intensive lecture course will survey British poetry and culture from the age of Chaucer to early twentieth century modernist verse. It will introduce some of the seminal poets in the British literary canon such as Chaucer, Shakespeare, Donne, Milton, Pope, Wordsworth, Keats and Tennyson, and aims to give students a solid overview of the scope of English verse. Students will read and consider small, manageable selections of poetry from the main periods in British literary history. As such poetry is reflective of specific historical epochs this course will also introduce and discuss the different cultural, scientific and philosophical contexts in which these poems were created.
5122270B5	イギリス言語文化論演習ＣⅠ	市川　千恵子	人文科学系	前期 金曜日 ９・１０時限 教員研究室	演習	1年次以上	2時間	2単位	本授業では、２０世紀初頭の女性作家Virginia WoolfのOrlando (1928)を精読する。イギリスのモダニズムを代表する作家のウルフによる時間の扱い方、語りの手法、ならびにジェンダーの枠を超えて長い時空を生きる主人公の造形を検証する。第一次文献の読みを通して、文学作品への批評的アプローチの実践を行う。第1回と第2回は担当教員による講義と分析を行うが、第3回以降は分担者による発表の後、参加者全員で議論を試みる。
5122960B5	イギリス言語文化論演習E	市川　千恵子	人文科学系	前期 金曜日 ９・１０時限 教員研究室	演習	1年次以上	2時間	2単位	本授業では、２０世紀初頭の女性作家Virginia WoolfのOrlando (1928)を精読する。イギリスのモダニズムを代表する作家のウルフによる時間の扱い方、語りの手法、ならびにジェンダーの枠を超えて長い時空を生きる主人公の造形を検証する。第一次文献の読みを通して、文学作品への批評的アプローチの実践を行う。第1回と第2回は担当教員による講義と分析を行うが、第3回以降は分担者による発表の後、参加者全員で議論を試みる。
5122280B5	イギリス言語文化論演習ＣⅡ	市川　千恵子	人文科学系	後期 金曜日 ９・１０時限	演習	1年次以上	2時間	2単位	本授業では、前期に続き、後期の前半はVirginia WoolfのOrlando (1928) を読み進める。次に、後半はLife WritingのジャンルをめぐるWoolfのエッセイと関連資料を読む。伝記や自伝において、その対象人物の生涯がいかに提示されるのか、時代の文脈やイデオロギーと無縁ではない人生の表象の様相を多角的に考察する。毎回、分担者による発表の後、参加者全員で議論を試みる。
5122970B5	イギリス言語文化論演習F	市川　千恵子	人文科学系	後期 金曜日 ９・１０時限	演習	1年次以上	2時間	2単位	本授業では、前期に続き、後期の前半はVirginia WoolfのOrlando (1928) を読み進める。次に、後半はLife WritingのジャンルをめぐるWoolfのエッセイと関連資料を読む。伝記や自伝において、その対象人物の生涯がいかに提示されるのか、時代の文脈やイデオロギーと無縁ではない人生の表象の様相を多角的に考察する。毎回、分担者による発表の後、参加者全員で議論を試みる。
5122290A5	アメリカ言語文化論特論ＡⅠ	竹本　憲昭	人文科学系	前期 火曜日 ５・６時限 Ｓ３３３	講義	1年次以上	2時間	2単位	William Faulknerの代表的短篇を精読する。
5122980A5	アメリカ言語文化論特論A	竹本　憲昭	人文科学系	前期 火曜日 ５・６時限 Ｓ３３３	講義	1年次以上	2時間	2単位	William Faulknerの代表的短篇を精読する。
5122300A5	アメリカ言語文化論特論ＡⅡ	竹本　憲昭	人文科学系	後期 火曜日 ５・６時限	講義	1年次以上	2時間	2単位	William Faulknerの代表的短篇を精読する。
5122990A5	アメリカ言語文化論特論B	竹本　憲昭	人文科学系	後期 火曜日 ５・６時限	講義	1年次以上	2時間	2単位	William Faulknerの代表的短篇を精読する。

科目ナンバリングコード	開設科目名	担当教員	教員所属	開講期・曜日・時限・教室	授業方法	対象学生	週時間	単位数	授業概要
5122310B5	アメリカ言語文化論演習ＡⅠ	マーク スコット	人文科学系	前期 木曜日 ５・６時限 Ｓ３３３	演習	1年次以上	2時間	2単位	Intensive and extensive readings in Japan as seen by Americans (and, to a lesser extent, the United States as seen by Japanese). Readings, drawn from anthropology, literature, linguistics, journalism, psychology, history, etc., aim, through cross-cultural comparison with Japan, to deepen a basic knowledge of the history, society, and culture of the US and Japan. Students can also strengthen their English language skills, and gain new knowledge and awareness of their own country, language, and culture by studying descriptions of Japan as perceived by a wide range of Americans over the last 150 years.
5122015B5	アメリカ言語文化論演習A	マーク スコット	人文科学系	前期 木曜日 ５・６時限 Ｓ３３３	演習	1年次以上	2時間	2単位	Intensive and extensive readings in Japan as seen by Americans (and, to a lesser extent, the United States as seen by Japanese). Readings, drawn from anthropology, literature, linguistics, journalism, psychology, history, etc., aim, through cross-cultural comparison with Japan, to deepen a basic knowledge of the history, society, and culture of the US and Japan. Students can also strengthen their English language skills, and gain new knowledge and awareness of their own country, language, and culture by studying descriptions of Japan as perceived by a wide range of Americans over the last 150 years.
5122320B5	アメリカ言語文化論演習ＡⅡ	マーク スコット	人文科学系	後期 木曜日 ５・６時限	演習	1年次以上	2時間	2単位	Intensive and extensive readings in Japan as seen by Americans (and, to a lesser extent, the United States as seen by Japanese). Readings, drawn from anthropology, literature, linguistics, journalism, psychology, history, etc., aim, through cross-cultural comparison with Japan, to deepen a basic knowledge of the history, society, and culture of the US and Japan. Students can also strengthen their English language skills, and gain new knowledge and awareness of their own country, language, and culture by studying descriptions of Japan as perceived by a wide range of Americans over the last 150 years.
5122025B5	アメリカ言語文化論演習B	マーク スコット	人文科学系	後期 木曜日 ５・６時限	演習	1年次以上	2時間	2単位	Intensive and extensive readings in Japan as seen by Americans (and, to a lesser extent, the United States as seen by Japanese). Readings, drawn from anthropology, literature, linguistics, journalism, psychology, history, etc., aim, through cross-cultural comparison with Japan, to deepen a basic knowledge of the history, society, and culture of the US and Japan. Students can also strengthen their English language skills, and gain new knowledge and awareness of their own country, language, and culture by studying descriptions of Japan as perceived by a wide range of Americans over the last 150 years.
5122340A5	アメリカ言語文化論特論ＢⅠ	坂根 隆広	非常勤講師	後期集中 その他 その他	講義	1年次以上	30時間	2単位	Nella LarsenのPassingを読む　Nella Larsenの比較的短い小説Passing(1929)を精読します。初日は作品はまだ読まずに、作品の背景として重要な歴史的史料や文学作品の抜粋を読みます。二日目からは、階級・人種・ジェンダーという三本柱を軸に、作家の伝記的背景や作品の歴史的・文化的・地理的背景に気を配りつつ、また作品に関する（ちょっとむずかしい）批評を参照したり、近年Netflixで公開された映画も参照しながら多角的に作品を読んでいきます。
5122035A5	アメリカ言語文化論特論C	坂根 隆広	非常勤講師	後期集中 その他 その他	講義	1年次以上	30時間	2単位	Nella LarsenのPassingを読む　Nella Larsenの比較的短い小説Passing(1929)を精読します。初日は作品はまだ読まずに、作品の背景として重要な歴史的史料や文学作品の抜粋を読みます。二日目からは、階級・人種・ジェンダーという三本柱を軸に、作家の伝記的背景や作品の歴史的・文化的・地理的背景に気を配りつつ、また作品に関する（ちょっとむずかしい）批評を参照したり、近年Netflixで公開された映画も参照しながら多角的に作品を読んでいきます。
5122350B5	アメリカ言語文化論演習ＢⅠ	中川 千帆	人文科学系	前期 火曜日 ７・８時限 Ｓ３３３	演習	1年次以上	2時間	2単位	フェミニスト文学の研究のなかで大きな位置を占め続けてきたgovernessの姿に焦点を当てる。この授業においては、代表的なgoverness 小説であるBronte姉妹のJane EyreとAgnes Greyではなく、そこから派生したイメージを探ることに重きを置く。governessは中産階級の女性の職業として、そして社会における自己の位置を探る女性のシンボルとして、フェミニストたちに議論されてきた。一方、ロマンス小説においても、governess小説は一つのサブジャンルでもある。Governessに込められた女性の自立、恋愛、階級の交差や知性といったテーマをゴシック、歴史小説、さまざまな作品から読み取る。最初の授業で、読む作品を話し合う予定なので、授業予定には参考作品を記している。
5122055B5	アメリカ言語文化論演習C	中川 千帆	人文科学系	前期 火曜日 ７・８時限 Ｓ３３３	演習	1年次以上	2時間	2単位	フェミニスト文学の研究のなかで大きな位置を占め続けてきたgovernessの姿に焦点を当てる。この授業においては、代表的なgoverness 小説であるBronte姉妹のJane EyreとAgnes Greyではなく、そこから派生したイメージを探ることに重きを置く。governessは中産階級の女性の職業として、そして社会における自己の位置を探る女性のシンボルとして、フェミニストたちに議論されてきた。一方、ロマンス小説においても、governess小説は一つのサブジャンルでもある。Governessに込められた女性の自立、恋愛、階級の交差や知性といったテーマをゴシック、歴史小説、さまざまな作品から読み取る。最初の授業で、読む作品を話し合う予定なので、授業予定には参考作品を記している。
5122360B5	アメリカ言語文化論演習ＢⅡ	中川 千帆	人文科学系	後期 火曜日 ７・８時限	演習	1年次以上	2時間	2単位	ダブル・分身・ドッペンゲンガー・双子は多くの作家の想像力を喚起するテーマであり、さまざまな作品に登場する。ゴシック小説家たちは分身の問題を取り上げ、自己の分裂と自己の唯一性の問題を考察した。トドロフは、分身のテーマは、ファンタスティックジャンルの主なものであり、自己のテーマを為すものであるとした。しかし、ダブル・分身は哲学的・心理学的な問題を提示するだけではなく、さまざまなジャンルに登場するテーマとして、時を越えて描かれて続けている。この授業では、さまざまな分身が登場する作品を取り上げ、ダブルのテーマが何を表象しているのか考える。授業計画に挙げた作品は、現時点での候補作であり、最初の回に話し合った後、違う作品を取り上げる可能性もある。

2023年度 開講科目概要

科目ナンバリングコード	開設科目名	担当教員	教員所属	開講期・曜日・時限・教室	授業方法	対象学生	週時間	単位数	授業概要
5122065B5	アメリカ言語文化論演習D	中川　千帆	人文科学系	後期 火曜日 ７・８時限	演習	1年次以上	2時間	2単位	ダブル・分身・ドッペンゲンガー・双子は多くの作家の想像力を喚起するテーマであり、さまざまな作品に登場する。ゴシック小説家たちは分身の問題を取り上げ、自己の分裂と自己の唯一性の問題を考察した。トドロフは、分身のテーマは、ファンタスティックジャンルの主なものであり、自己のテーマを為すものであるとした。しかし、ダブル・分身は哲学的・心理学的な問題を提示するだけではなく、さまざまなジャンルに登場するテーマとして、時を越えて描かれて続けている。この授業では、さまざまな分身が登場する作品を取り上げ、ダブルのテーマが何を表象しているのか考える。授業計画に挙げた作品は、現時点での候補作であり、最初の回に話し合った後、違う作品を取り上げる可能性もある。
5122370A5	ドイツ言語文化論特論ＡⅠ	吉田　孝夫	人文科学系	前期 月曜日 ７・８時限 Ｓ３３４	講義	1年次以上	2時間	2単位	Bertolt Brecht: Mutter Courage und ihre Kinder 研究
5122075A5	ドイツ言語文化論特論A	吉田　孝夫	人文科学系	前期 月曜日 ７・８時限 Ｓ３３４	講義	1年次以上	2時間	2単位	Bertolt Brecht: Mutter Courage und ihre Kinder 研究
5122380A5	ドイツ言語文化論特論ＡⅡ	吉田　孝夫	人文科学系	後期 月曜日 ７・８時限	講義	1年次以上	2時間	2単位	Bertolt Brecht: Mutter Courage und ihre Kinder 研究
5122085A5	ドイツ言語文化論特論B	吉田　孝夫	人文科学系	後期 月曜日 ７・８時限	講義	1年次以上	2時間	2単位	Bertolt Brecht: Mutter Courage und ihre Kinder 研究
5122390B5	ドイツ言語文化論演習ＡⅠ	児玉　麻美	人文科学系	前期 火曜日 ３・４時限 Ｓ３３４	演習	1年次以上	2時間	2単位	【ドイツの悲喜劇】 18世紀以降のドイツ語圏の演劇における「悲喜劇的な要素」について、先行研究を参照しながら議論し、理解を深めます。 前期は主にレンツの『家庭教師』『兵士たち』を取り上げる予定です。 Frank Zipfel: Tragikomödien. Kombinationsformen von Tragik und Komik im europäischen Drama des 19. und 20. Jahrhunderts. Stuttgart (Metzler) 2017.
5122095B5	ドイツ言語文化論演習A	児玉　麻美	人文科学系	前期 火曜日 ３・４時限 Ｓ３３４	演習	1年次以上	2時間	2単位	【ドイツの悲喜劇】 18世紀以降のドイツ語圏の演劇における「悲喜劇的な要素」について、先行研究を参照しながら議論し、理解を深めます。 前期は主にレンツの『家庭教師』『兵士たち』を取り上げる予定です。 Frank Zipfel: Tragikomödien. Kombinationsformen von Tragik und Komik im europäischen Drama des 19. und 20. Jahrhunderts. Stuttgart (Metzler) 2017.
5122400B5	ドイツ言語文化論演習ＡⅡ	児玉　麻美	人文科学系	後期 火曜日 ３・４時限	演習	1年次以上	2時間	2単位	【ドイツの悲喜劇】 18世紀以降のドイツ語圏の演劇における「悲喜劇的な要素」について、先行研究を参照しながら議論し、理解を深めます。 後期は主にクライストの『アムフィトリュオン』を取り上げる予定です。 Frank Zipfel: Tragikomödien. Kombinationsformen von Tragik und Komik im europäischen Drama des 19. und 20. Jahrhunderts. Stuttgart (Metzler) 2017.
5122105B5	ドイツ言語文化論演習B	児玉　麻美	人文科学系	後期 火曜日 ３・４時限	演習	1年次以上	2時間	2単位	【ドイツの悲喜劇】 18世紀以降のドイツ語圏の演劇における「悲喜劇的な要素」について、先行研究を参照しながら議論し、理解を深めます。 後期は主にクライストの『アムフィトリュオン』を取り上げる予定です。 Frank Zipfel: Tragikomödien. Kombinationsformen von Tragik und Komik im europäischen Drama des 19. und 20. Jahrhunderts. Stuttgart (Metzler) 2017.
5122410A5	ドイツ言語文化論特論ＢⅠ	信國　萌	非常勤講師	前期 火曜日 ７・８時限 Ｓ棟２階ＬＬ３	講義	1年次以上	2時間	2単位	言語学、とりわけドイツ語学の基礎を学びます。言語の意味研究に焦点を当て、前半では語や文の意味を対象とする意味論、後半では発話の意味を対象とする語用論という分野を扱います。ドイツ語で書かれた、初めて言語学を学ぶ大学生のための入門書の訳読を通じて、ドイツ語力の向上に努めるとともに、言語分析の手法を習得します。
5122115A5	ドイツ言語文化論特論C	信國　萌	非常勤講師	前期 火曜日 ７・８時限 Ｓ棟２階ＬＬ３	講義	1年次以上	2時間	2単位	言語学、とりわけドイツ語学の基礎を学びます。言語の意味研究に焦点を当て、前半では語や文の意味を対象とする意味論、後半では発話の意味を対象とする語用論という分野を扱います。ドイツ語で書かれた、初めて言語学を学ぶ大学生のための入門書の訳読を通じて、ドイツ語力の向上に努めるとともに、言語分析の手法を習得します。
5122420A5	ドイツ言語文化論特論ＢⅡ	堺　雅志	非常勤講師	後期 火曜日 ７・８時限	講義	1年次以上	2時間	2単位	
5122430B5	ドイツ言語文化論演習ＢⅠ	トーマス ハックナー	人文科学系	前期 水曜日 ３・４時限 Ｓ棟２階ＬＬ３	演習	1年次以上	2時間	2単位	Ausgehend von den Forschungsinteressen der Teilnehmerinnen lesen und diskutieren wir ausgewaehlte deutschsprachige literaturtheoretische, literaturwissenschaftliche und literarische Texte.
5122135B5	ドイツ言語文化論演習C	トーマス ハックナー	人文科学系	前期 水曜日 ３・４時限 Ｓ棟２階ＬＬ３	演習	1年次以上	2時間	2単位	Ausgehend von den Forschungsinteressen der Teilnehmerinnen lesen und diskutieren wir ausgewaehlte deutschsprachige literaturtheoretische, literaturwissenschaftliche und literarische Texte.
5122440B5	ドイツ言語文化論演習ＢⅡ	トーマス ハックナー	人文科学系	後期 水曜日 ３・４時限	演習	1年次以上	2時間	2単位	Ausgehend von den Forschungsinteressen der Teilnehmerinnen lesen und diskutieren wir ausgewaehlte deutschsprachige literaturtheoretische, literaturwissenschaftliche und literarische Texte.
5122145B5	ドイツ言語文化論演習D	トーマス ハックナー	人文科学系	後期 水曜日 ３・４時限	演習	1年次以上	2時間	2単位	Ausgehend von den Forschungsinteressen der Teilnehmerinnen lesen und diskutieren wir ausgewaehlte deutschsprachige literaturtheoretische, literaturwissenschaftliche und literarische Texte.

科目ナンバリングコード	開設科目名	担当教員	教員所属	開講期・曜日・時限・教室	授業方法	対象学生	週時間	単位数	授業概要
5122450A5	フランス言語文化論特論ＡⅡ	玉田　敦子	非常勤講師	後期集中 その他 その他	講義	1年次以上	30時間	2単位	近世以降、フランスの思想においては、道徳的判断の規準を示す「習俗（mœurs）」と美的判断の基準である「趣味（taste/goût）」が重要視されていた。17世紀中葉にルイ14世が造営したヴェルサイユ宮殿が文化の中心となると、フランス語を用いた宮廷文化が開花する。ところが18世紀にパリを中心とした公共圏が形成されるようになると、前世紀に発展した「女性的で〈雅な〉な文化」はフランスの習俗と趣味を堕落させたとして断罪されるようになる。啓蒙期フランスの思想は、王権や宗教権力に対して批判精神を発揮する反面、古典古代の文物に立脚して「男性的で〈勇ましい〉価値」を称揚するものであったからである。この授業では、まずフランスにおける絶対王政の成立の過程で女性が果たした役割について検討し、その上で啓蒙期から帝政期にかけてのフランスにおけるミソジニーとナショナリズムの形成について考察する。
5122165A5	フランス言語文化論特論B	玉田　敦子	非常勤講師	後期集中 その他 その他	講義	1年次以上	30時間	2単位	近世以降、フランスの思想においては、道徳的判断の規準を示す「習俗（mœurs）」と美的判断の基準である「趣味（taste/goût）」が重要視されていた。17世紀中葉にルイ14世が造営したヴェルサイユ宮殿が文化の中心となると、フランス語を用いた宮廷文化が開花する。ところが18世紀にパリを中心とした公共圏が形成されるようになると、前世紀に発展した「女性的で〈雅な〉な文化」はフランスの習俗と趣味を堕落させたとして断罪されるようになる。啓蒙期フランスの思想は、王権や宗教権力に対して批判精神を発揮する反面、古典古代の文物に立脚して「男性的で〈勇ましい〉価値」を称揚するものであったからである。この授業では、まずフランスにおける絶対王政の成立の過程で女性が果たした役割について検討し、その上で啓蒙期から帝政期にかけてのフランスにおけるミソジニーとナショナリズムの形成について考察する。
5122470B5	フランス言語文化論演習ＡⅠ	トノムラ　イザベル	人文科学系	前期 金曜日 ７・８時限 Ｓ３３４	演習	1年次以上	2時間	2単位	Cours divise en deux etudes differentes: la premiere, d avril a juillet, et la seconde d octobre a janvier, portant, a chaque fois sur un ecrivain francais.
5122175B5	フランス言語文化論演習A	トノムラ　イザベル	人文科学系	前期 金曜日 ７・８時限 Ｓ３３４	演習	1年次以上	2時間	2単位	Cours divise en deux etudes differentes: la premiere, d avril a juillet, et la seconde d octobre a janvier, portant, a chaque fois sur un ecrivain francais.
5122480B5	フランス言語文化論演習ＡⅡ	トノムラ　イザベル	人文科学系	後期 金曜日 ７・８時限	演習	1年次以上	2時間	2単位	Cours divise en deux etudes differentes : la premiere, d avril a juillet, et la seconde, d octobre a janvier, portant a chaque fois sur un ecrivain francais.
5122185B5	フランス言語文化論演習B	トノムラ　イザベル	人文科学系	後期 金曜日 ７・８時限	演習	1年次以上	2時間	2単位	Cours divise en deux etudes differentes : la premiere, d avril a juillet, et la seconde, d octobre a janvier, portant a chaque fois sur un ecrivain francais.
5122490A5	フランス言語文化論特論ＢⅠ	森田　俊吾	非常勤講師	前期 月曜日 １・２時限 Ｓ３３３	講義	1年次以上	2時間	2単位	Pierre SauvanetのLe rythme grecを読む。全6章からなる各章を順番に読んでいきながら、20-21世紀のフランス・リズム論においてしばしば参照される古代ギリシアのリズムの基本的な背景を学ぶ。古代ギリシアの哲学者については邦訳が多くあるため、適宜コピーを配布、参考文献の指示を授業内にて行う。また、本書にも登場する、エミール・バンヴェニスト、コスタス・アクセロス、ミシェル・セール、アンリ・メショニックなどの20世紀のリズム論者についても授業内で適宜解説・概観する。
5122195A5	フランス言語文化論特論C	森田　俊吾	非常勤講師	前期 月曜日 １・２時限 Ｓ３３３	講義	1年次以上	2時間	2単位	Pierre SauvanetのLe rythme grecを読む。全6章からなる各章を順番に読んでいきながら、20-21世紀のフランス・リズム論においてしばしば参照される古代ギリシアのリズムの基本的な背景を学ぶ。古代ギリシアの哲学者については邦訳が多くあるため、適宜コピーを配布、参考文献の指示を授業内にて行う。また、本書にも登場する、エミール・バンヴェニスト、コスタス・アクセロス、ミシェル・セール、アンリ・メショニックなどの20世紀のリズム論者についても授業内で適宜解説・概観する。
5122500A5	フランス言語文化論特論ＢⅡ	森田　俊吾	非常勤講師	後期 月曜日 １・２時限	講義	1年次以上	2時間	2単位	口承詩（オーラル・ポエトリー）についての授業。Paul ZumthorのIntroduction à la poésie oraleの読みながら、書かれた言葉と話された言葉の関係をめぐる主要な議論を取り上げる。授業の最後にはZumthorに対するMeschonnicからの批判も検討し、「オラリテ」（oralité）をめぐる議論の射程を確認する。テクストは難解な箇所もあるので、適宜試訳も配布するが、原則としてはフランス語で事前に読んでくることが望ましい。
5122500A6	フランス言語文化論特論D	森田　俊吾	非常勤講師	後期 月曜日 １・２時限	講義	1年次以上	2時間	2単位	口承詩（オーラル・ポエトリー）についての授業。Paul ZumthorのIntroduction à la poésie oraleの読みながら、書かれた言葉と話された言葉の関係をめぐる主要な議論を取り上げる。授業の最後にはZumthorに対するMeschonnicからの批判も検討し、「オラリテ」（oralité）をめぐる議論の射程を確認する。テクストは難解な箇所もあるので、適宜試訳も配布するが、原則としてはフランス語で事前に読んでくることが望ましい。
5122500A7	フランス言語文化論演習ＢⅠ	髙岡　尚子	人文科学系	前期 月曜日 ５・６時限 Ｓ２２１	演習	1年次以上	2時間	2単位	ジュリア・クリステヴァ（Julia Kristeva）著の『ボーヴォワール』（栗脇永翔／中村彩訳、法政大学出版会，2018年）のを読み、フランスにおけるフェミニズム運動の先駆けとなったボーヴォワールの思想と、クリステヴァがそれをどのように読み解いたかを学び、考察を加える。必要に応じて、原著を参照する。
5122500A8	フランス言語文化論演習C	髙岡　尚子	人文科学系	前期 月曜日 ５・６時限 Ｓ２２１	演習	1年次以上	2時間	2単位	ジュリア・クリステヴァ（Julia Kristeva）著の『ボーヴォワール』（栗脇永翔／中村彩訳、法政大学出版会，2018年）のを読み、フランスにおけるフェミニズム運動の先駆けとなったボーヴォワールの思想と、クリステヴァがそれをどのように読み解いたかを学び、考察を加える。必要に応じて、原著を参照する。
5122500A9	フランス言語文化論演習ＢⅡ	髙岡　尚子	人文科学系	後期 月曜日 ５・６時限	演習	1年次以上	2時間	2単位	A・コルバン、J-J・クルティーヌ、G・ヴィガレロ監修、J-J・クルティーヌ編の『男らしさの歴史３　男らしさの危機？20－21世紀』（岑村傑監訳、藤原書店、2017年）のを読み、「男性」や「男らしさ」がどのようにとらえられ、変遷してきたかについて学び、考察を加える。その際、フランスで出版されている男性の衣装や女性の衣装に関する考察も視野に入れる。必要に応じて、原著（フランス語）を参照する。
5122500A10	フランス言語文化論演習D	髙岡　尚子	人文科学系	後期 月曜日 ５・６時限	演習	1年次以上	2時間	2単位	A・コルバン、J-J・クルティーヌ、G・ヴィガレロ監修、J-J・クルティーヌ編の『男らしさの歴史３　男らしさの危機？20－21世紀』（岑村傑監訳、藤原書店、2017年）のを読み、「男性」や「男らしさ」がどのようにとらえられ、変遷してきたかについて学び、考察を加える。その際、フランスで出版されている男性の衣装や女性の衣装に関する考察も視野に入れる。必要に応じて、原著（フランス語）を参照する。
5122500A11	演習指導Ｉ	吉村　あき子	人文科学系	前期 金曜日 ９・１０時限 Ｓ棟２階ＬＬ３	論文指導	1年次以上	2時間	2単位	英語学・言語学の領域で修士論文を書く予定の学生を対象に、言語研究の具体的プロセスを指導する。また、研究不正を未然に防ぐための研究倫理教育を行う。

2023年度 開講科目概要

科目ナンバリングコード	開設科目名	担当教員	教員所属	開講期・曜日・時限・教室	授業方法	対象学生	週時間	単位数	授業概要
5122500A12	演習指導Ⅰ	須賀　あゆみ	人文科学系	前期 火曜日 ７・８時限 教員研究室	論文指導	1年次以上	2時間	2単位	英語学・言語学分野で修士論文を執筆する受講生に、各自のテーマに関する指導を行う。受講生各自の進捗状況に関する報告発表と参加者によるディスカッションにより、修士論文の作成をサポートする。あわせて研究不正を未然に防ぐための研究倫理教育を行う。
5122500A13	演習指導Ⅰ	齊藤　美和.市川　千恵子	人文科学系	前期 月曜日 １・２時限 教員研究室	論文指導	1年次以上	2時間	2単位	教員の指導のもと、各人のテーマに沿って修士論文の作成を目指す。また、研究不正を未然に防ぐための研究倫理教育を行う。
5122500A15	演習指導Ⅰ	竹本　憲昭.中川　千帆	人文科学系	前期 月曜日 ３・４時限 教員研究室	論文指導	1年次以上	2時間	2単位	教員の指導のもと、各人のテーマに沿って修論作成を目指す。また、研究不正を未然に防ぐための研究倫理教育を行う。
5122500A17	演習指導Ⅰ	吉田　孝夫.児玉　麻美	人文科学系	前期 木曜日 ９・１０時限 Ｓ３３４	論文指導	1年次以上	2時間	2単位	ゼミナール形式での発表・討論と、教員の指導のもと、各人のテーマに沿って修論作成を目指す。また、研究不正を未然に防ぐための研究倫理教育を行う。
5122500A19	演習指導Ⅰ	髙岡　尚子.森田　俊吾	人文科学系	前期 火曜日 ９・１０時限 Ｓ２２１	論文指導	1年次以上	2時間	2単位	修士論文執筆について指導する。また、研究不正を未然に防ぐための研究倫理教育を行う。
5122500A22	演習指導Ⅱ	吉村　あき子	人文科学系	後期 金曜日 ９・１０時限	論文指導	1年次以上	2時間	2単位	英語学・言語学の領域で修士論文を書く予定の学生を対象に、言語研究の具体的プロセスを指導する。
5122500A23	演習指導Ⅱ	須賀　あゆみ	人文科学系	後期 火曜日 ７・８時限	論文指導	1年次以上	2時間	2単位	英語学・言語学分野の修士論文の作成を目的とした演習を行う。研究不正を未然に防ぐための研究倫理教育を行う。
5122500A24	演習指導Ⅱ	齊藤　美和.市川　千恵子	人文科学系	後期 月曜日 １・２時限	論文指導	1年次以上	2時間	2単位	前期に引き続き、教員の指導のもと、各人のテーマに沿って修士論文の作成を目指す。
5122500A26	演習指導Ⅱ	竹本　憲昭.中川　千帆	人文科学系	後期 月曜日 ３・４時限	論文指導	1年次以上	2時間	2単位	教員の指導のもと、各人のテーマに沿って修論作成を目指す。
5122500A28	演習指導Ⅱ	吉田　孝夫.児玉　麻美	人文科学系	後期 木曜日 ９・１０時限	論文指導	1年次以上	2時間	2単位	ゼミナール形式での発表・討論と、教員の指導のもと、各人のテーマに沿って修論作成を目指す。また、研究不正を未然に防ぐための研究倫理教育を行う。
5122500A29	演習指導Ⅱ	髙岡　尚子.未定	人文科学系	後期 火曜日 ９・１０時限	論文指導	1年次以上	2時間	2単位	修士論文執筆指導
5122235A5	英語学特論A	須賀　あゆみ	人文科学系	前期 水曜日 ３・４時限 Ｓ３１２	講義	1年次以上	2時間	2単位	英語学・言語学の研究に必要な専門知識を確認し、英語学・言語学の方法論による分析力、考察力、論理的思考力を強化することを目的とした授業である。各回の授業のトピックについて、関連する文献資料を読み、要点や疑問点を整理しながら知識を定着させる。また、データから観察される現象を適切に記述し、論理的に意見をまとめるトレーニングも併せて行う。
5122500A32	演習指導Ⅰ	柳澤　有吾	人文科学系	前期 火曜日 ３・４時限 Ｆ４０６	論文指導	1年次以上	2時間	2単位	哲学・倫理学・宗教学・芸術学など思想文化に関わる修士論文作成のための演習。受講生各自の構想発表に基づいて，先行研究の検討、一次資料の読解の吟味などを行い、研究対象と方法に関する理解の深化を図るとともに，修士論文の基礎を固める。また，研究不正を未然に防ぐための研究倫理教育を行う。
5122500A33	演習指導Ⅰ	保田　卓.二井　仁美.小野寺　香	人文科学系	前期 木曜日 ７・８時限 Ｓ２２８	論文指導	1年次以上	2時間	2単位	各自の修士論文のテーマに基づいた発表を行い討論する。また、研究不正を未然に防ぐための研究倫理教育を行う。
5122500A36	演習指導Ⅰ	藤井　康之	人文科学系	前期 火曜日 ７・８時限 Ｆ４０６	論文指導	1年次以上	2時間	2単位	教員の指導の下に、各人のテーマの修士論文の作成を目標とした演習を行う。また、研究不正を未然に防ぐための研究倫理教育を行う。
5122500A37	演習指導Ⅰ	鈴木　康史	人文科学系	前期 金曜日 ９・１０時限 Ｆ５０１	論文指導	1年次以上	2時間	2単位	身体文化学に関わる修士論文作成を行う。昨年度に学んだ様々な方法や、自ら集めた資料を駆使して、発表を行い、修士論文を作成する。また、研究不正を未然に防ぐための研究倫理教育を行う。
5122500A38	演習指導Ⅱ	柳澤　有吾	人文科学系	後期 火曜日 ３・４時限	論文指導	1年次以上	2時間	2単位	哲学・倫理学・宗教学・芸術学など思想文化に関わる修士論文作成のための演習。受講生各自の構想発表に基づいて，先行研究の検討、一次資料の読解，論文構成や論証の妥当性の吟味などを行い、研究対象と方法に関する理解の深化を図るとともに，修士論文の完成に向けて問題点を確認・検討する。
5131330F5	演習指導Ⅱ	保田　卓.二井　仁美.小野寺　香	人文科学系	後期 木曜日 ７・８時限	論文指導	1年次以上	2時間	2単位	各自の修士論文のテーマに基づいた発表を行い討論する。
5131350F5	演習指導Ⅱ	藤井　康之	人文科学系	後期 火曜日 ７・８時限	論文指導	1年次以上	2時間	2単位	教員指導の下に、各人のテーマの修士論文の作成を目標とした演習を行う。
5131370F5	演習指導Ⅱ	鈴木　康史	人文科学系	後期 金曜日 ９・１０時限	論文指導	1年次以上	2時間	2単位	身体文化学に関わる修士論文作成を行う。昨年度に学んだ様々な方法や、自ら集めた資料を駆使して、発表を行い、修士論文を作成する。また、研究不正を未然に防ぐための研究倫理教育を行う。
5132330F5	演習指導Ⅰ	狗巻 修司	人文科学系	前期 水曜日 ５・６時限 教員研究室.前期 水曜日 ７・８時限 教員研究室	論文指導	1年次以上	隔週4時間	2単位	発達心理学・発達臨床心理学領域の研究に取り組む受講生を対象に、各自の研究課題に応じて、修士論文作成に至るまでの研究指導を行う。主には発表と討論を通して、先行研究を批判的に検討し、課題発見を促し、研究計画の策定と実施を進めていく。 また、研究不正を未然に防ぐための研究倫理教育を行う。

科目ナンバリングコード	開設科目名	担当教員	教員所属	開講期・曜日・時限・教室	授業方法	対象学生	週時間	単位数	授業概要
5132340F5	演習指導Ⅰ	竹橋　洋毅	人文科学系	前期 水曜日 5・6時限 教員研究室.前期 水曜日 7・8時限 教員研究室	論文指導	1年次以上	隔週4時間	2単位	モチベーション心理学や教育心理学領域のテーマに取り組む受講生を対象に、各自の研究課題に応じて、修士論文作成に至るまでの研究指導を行う。主には発表と討論を通して、先行研究を批判的に検討し、課題発見を促し、研究計画の策定と実施を進めていく。 また、研究不正を未然に防ぐための研究倫理教育を行う。
5132350F5	演習指導Ⅰ	天ヶ瀬　正博	人文科学系	前期 水曜日 5・6時限 教員研究室.前期 水曜日 7・8時限 教員研究室	論文指導	1年次以上	隔週4時間	2単位	実験心理学の研究領域における修士論文に取り組む前期課程の学生を対象に，各履修生の研究テーマと研究状況に応じて，文献による先行研究の検討，研究方法の検討，研究計画の検討を，各自が発表し履修生全員が討論することによって行う。日常生活からの課題の発見や研究の応用可能性についての視点を重視する。 また、研究不正を未然に防ぐための研究倫理教育を行う。
5132360F5	演習指導Ⅰ	中山　満子	人文科学系	前期 水曜日 5・6時限 教員研究室.前期 水曜日 7・8時限 教員研究室	論文指導	1年次以上	隔週4時間	2単位	社会心理学の研究領域における修士論文に取り組む前期課程の学生を対象に，各履修生の研究テーマと研究状況に応じて，文献による先行研究の検討，研究方法の検討，研究計画の検討を，各自が発表し履修生全員が討論することによって行う。日常生活からの課題の発見や研究の応用可能性についての視点を重視する。 また、研究不正を未然に防ぐための研究倫理教育を行う。
5132370F5	演習指導Ⅱ	狗巻 修司	人文科学系	後期 水曜日 5・6時限	論文指導	1年次以上	2時間	2単位	発達心理学や臨床発達心理学領域の研究に取り組む受講生を対象に、各自の研究課題に応じて、修士論文作成に至るまでの研究指導を行う。主には発表と討論を通して、先行研究や臨床事例を検討し、課題を明確化し、研究計画を実施し、分析や論考を進め、論文に結実させていく。
5132380F5	演習指導Ⅱ	竹橋　洋毅	人文科学系	後期 水曜日 5・6時限	論文指導	1年次以上	2時間	2単位	モチベーション心理学や教育心理学領域のテーマに取り組む受講生を対象に、各自の研究課題に応じて、修士論文作成に至るまでの研究指導を行う。主には発表と討論を通して、先行研究を批判的に検討し、課題発見を促し、研究計画の策定と実施を進めていく。 また、研究不正を未然に防ぐための研究倫理教育を行う。
5132390F5	演習指導Ⅱ	天ヶ瀬　正博	人文科学系	後期 水曜日 5・6時限	論文指導	1年次以上	2時間	2単位	実験心理学の研究領域における修士論文に取り組む前期課程の学生を対象として、演習に基づいた研究指導を行う。演習指導Ⅰに引き続き、各履修生の研究テーマと研究状況に応じて、文献による先行研究の検討、研究方法の検討、研究計画の検討、統計的分析手法の検討、データの解釈、そして文献執筆を、各自が発表し履修生全員が討論することによって行う。日常生活からの課題の発見や研究の応用可能性についての視点を重視する。
5132400F5	演習指導Ⅱ	中山　満子	人文科学系	後期 水曜日 5・6時限	論文指導	1年次以上	2時間	2単位	社会心理学の研究領域における修士論文に取り組む前期課程の学生を対象として、演習に基づいた研究指導を行う。演習指導Ⅰに引き続き、各履修生の研究テーマと研究状況に応じて、文献による先行研究の検討、研究方法の検討、研究計画の検討、統計的分析手法の検討、データの解釈、そして文献執筆を、各自が発表し履修生全員が討論することによって行う。日常生活からの課題の発見や研究の応用可能性についての視点を重視する。
5131010A5	哲学思想史特論	柳澤　有吾	人文科学系	前期 木曜日 3・4時限 Ｆ４０６	講義	1年次以上	2時間	2単位	前半は着眼点や議論の構造に注目しながら、哲学や広く思想文化にかかわる文献について検討する（今年度は花崎皋平『アイデンティティと共生の哲学』ほか）。後半では、受講生と相談の上、各自の研究テーマとの関連で重要な二次文献を取り上げる。毎回、担当者がレジュメを作成・発表した後、全体で検討・議論する。
5131020B5	哲学思想史演習	柳澤　有吾	人文科学系	後期 木曜日 3・4時限	演習	1年次以上	2時間	2単位	学位論文作成のための基礎的作業を行う。主たる一次文献および重要参考文献について、各自で批判的検討を行った結果について全体で吟味し議論する。
5131030A5	倫理学特論	柳澤　有吾	人文科学系	後期 木曜日 5・6時限	講義	1年次以上	2時間	2単位	道徳性の発達理論において支配的であったコールバーグらの男性中心主義的な「正義の倫理」に抗して、ギリガンは人間関係やケアを前面に押し出した「ケアの倫理」を展開した。フェミニズムの古典であるだけでなく、教育学から政治学にいたるまで多くの分野に影響を与えた画期的著作『もうひとつの声で（IN A DIFFERENT VOICE）』を読み解く。
5131040B5	倫理学演習	柳澤　有吾	人文科学系	前期 木曜日 5・6時限 Ｆ４０６	演習	1年次以上	2時間	2単位	James E. Young の論文"Memory, Countermemory and the End of Monument"を読む。「偉業」や「英雄」を記念し、永遠に記憶にとどめようとするモニュメントの政治性は、近年の銅像撤去の動きからも読み取られよう。そのままでは当時の価値観を肯定しているようにみえたとしても、そそくさと撤去してなかったことにしてしまえばよいというものでもない。存続と撤去をめぐるこのディレンマに別の回答を与えるのがcountermonumentである。それはmonumentの山にもうひとつ付け加えるのとどこが違うのか、その意味を明らかにしようとする論文を精読し、とくにドイツの事例を通して争点としての「記憶」について考察する。
5131050A5	教育人間学特論A	未定	非常勤講師	前期集中 その他 その他	講義	1年次以上	30時間	2単位	「教育人間学」という学問領域は、第二次世界大戦後のドイツと日本で隆盛を見せ、一時期は下火になったものの、近年、新たに今日的な文脈において存在感を示している。この授業では日本の教育人間学に焦点をあて、その中核を形成してきた京都学派の教育人間学の系譜――具体的には、木村素衞、森昭、蜂屋慶、和田修二、田中毎実、矢野智司――をたどることを通じて、教育人間学とは如何なる学問なのかを考えてみたい。結論を先取りして言うならば、それは「人間が人間になる」ことの不思議さ、切実さに、教育学を出会わせ、繰り返し立ち返らせる営みである。
5131055A5	教育人間学特論	未定	非常勤講師	前期集中 その他 その他	講義	1年次以上	30時間	2単位	「教育人間学」という学問領域は、第二次世界大戦後のドイツと日本で隆盛を見せ、一時期は下火になったものの、近年、新たに今日的な文脈において存在感を示している。この授業では日本の教育人間学に焦点をあて、その中核を形成してきた京都学派の教育人間学の系譜――具体的には、木村素衞、森昭、蜂屋慶、和田修二、田中毎実、矢野智司――をたどることを通じて、教育人間学とは如何なる学問なのかを考えてみたい。結論を先取りして言うならば、それは「人間が人間になる」ことの不思議さ、切実さに、教育学を出会わせ、繰り返し立ち返らせる営みである。
5131110B5	教育史演習B	二井　仁美	人文科学系	後期 火曜日 5・6時限	演習	1年次以上	2時間	2単位	社会的養育に育つ子どもの教育の歴史に関する史料を検討する。
5131120A5	子ども史特論	二井　仁美	人文科学系	前期 水曜日 3・4時限 Ｎ３０１	講義	1年次以上	2時間	2単位	逸見勝亮『学童集団疎開史 子どもたちの戦闘配置』を精読することを通して、学童集団疎開について考察するとともに、子ども史研究の方法について検討する。

2023年度 開講科目概要

科目ナンバリングコード	開設科目名	担当教員	教員所属	開講期・曜日・時限・教室	授業方法	対象学生	週時間	単位数	授業概要
5131130A5	教育社会学特論A	保田 卓	人文科学系	後期 木曜日 3・4時限	講義	1年次以上	2時間	2単位	Ｎ・ルーマンの社会システム理論によれば、教育システムと芸術システムは近代になってそれぞれ全体社会から分化した機能システムと捉えられる。近代教育においては芸術との関わりがさまざまに模索されてきたが、システム理論の立場からは、そこに社会という媒介項を抜きにしては考えられない。この授業では、芸術と社会の相互関係について、主としてルーマン社会システム理論に依拠しつつ論じる。
5131140B5	教育社会学演習A	保田 卓	人文科学系	後期 月曜日 3・4時限	演習	1年次以上	2時間	2単位	教育社会学の諸領域から精選した論文を講読する。各受講者に論文を割り当て、授業では各回担当の受講者が論文の内容をまとめたレジュメを作成して発表を行った後、全体で討議する。
5131170A5	音楽教育学特論	藤井 康之	人文科学系	前期 月曜日 7・8時限 Ｅ１０７	講義	1年次以上	2時間	2単位	①儀式とは歴史的にどのような存在で、そこに集う人たちはどのようなふるまいを求められ、儀式はどのような機能を果たしてきたのか、近代日本における儀式の意味と機能について、日本人になじみ深い卒業式を題材にアプローチする。 ②音楽はどのような歴史的・社会的な文脈の中で生み出され、人々はこれらの文脈の中で、いかに音楽に触れ、聴くことになったのかを考察する。 ①②のテキストに基づいて、受講者同士でディスカッション形式の検討を行う。
5131180B5	音楽教育学演習	木本 雅子	非常勤講師	後期 月曜日 7・8時限	講義	1年次以上	2時間	2単位	「歌う」為の声を作る『呼吸法』及び『発声法』を学習し、同時に読譜に必要なソルフェージュ能力を養う。 ヨーロッパ芸術音楽の源流と言われるグレゴリオ聖歌から現在に至るまでの様々な声楽曲を、音楽史の流れに沿って、楽譜の変遷、音楽様式等各時代の特徴、音楽理論等の説明を交えながら演習を進め、声楽による音楽表現の可能性を考察する。
5131230A5	身体文化学特論B	鈴木 康史	人文科学系	前期 火曜日 7・8時限 Ｆ５０１	講義	1年次以上	2時間	2単位	本年度は、いわゆる「工業遺産」の実地調査を行う。奈良市初芝町にあるカフェ「工場跡」は、大正から昭和にかけて、健康飲料「フトルミン」を製造販売する「長壽會細菌研究所」の工場であった。現在の「工場跡」店主の曽祖父の創業にかかるこの工場には、「フトルミン」関連の建物、機械、備品、そして様々な文書が残っている。今回、「工場跡」店主のご協力をいただき、これらの産業遺産ともいうべき一次資料を実際に手に取らせていただけることとなった。これらを読解、整理し、「フトルミン」と「長壽會細菌研究所」の歴史をできる限り描き出してみる予定である。受講生には、こうした作業に実際に携わってもらい、実際に様々な一次資料を手に取ってもらいたい。そして、それら資料の読解、整理、関連の公文書や新聞、雑誌資料などの収集、「フトルミン」にかかわった方々へのインタビューなどを行い、「フトルミン」の歴史を復元し、報告書としてまとめることを目指す。
5131240B5	身体文化学演習B	鈴木 康史	人文科学系	前期 火曜日 5・6時限 Ｆ４０６	演習	1年次以上	2時間	2単位	身近なテーマをいかに「研究/卒業論文」へとつなげるのか？そのためには何をどのように調べ、どのように考え、どのように表現せねばならないのか？こうしたことを実際に経験してゆくことがこの授業の目標です。最終的には、各自のテーマでミニ論文を作成し、それを一冊の報告書として冊子化します。本年度のテーマは、昨年度に引き続き「奈良女子高等師範学校/奈良女子大学―近代日本の女子学生をめぐる文化と社会」とします。100年を超える歴史を持つ、わが国最高峰の女子高等教育機関である本学は、現在大きな変化を迎えています。これが吉と出るか凶と出るかはわかりませんが、この機会に、本授業では、本学とそこに学んだ女性たちの歴史を見つめ直し、われわれがどのような道のりを歩んできたのか、またそれを未来にどのようにつないでいけるのかについて、現在本学で学ぶ学生たちの視点から描き出してもらおうとするものです。昨年度は、各自のテーマを決めて、各自でミニ論文執筆という形を取りましたが、本年度は、佐保会の先輩方に協力をお願いし、OGのインタビューを中心に報告書を作成する予定です。皆さんが日々過ごすこのキャンパス、そこで日常的に出会うものの大部分は、あまりに日常的であるゆえに、後世に伝わることはありません。それは皆さんの記憶の中にしかありません。そして、その記憶の大部分は語られないままに誰にも知られずに埋もれてゆきます。本年度は、インタビューを行うことで、放っておけば失われてしまうだろう先輩たちのそうした学生時代の記憶を、聞き取って、書きおこして、未来に残してゆこうと考えています。また、多くの先輩たちが、卒業後どのような人生を歩んでこられたのかについても、聞き取りを行いたいと思っています。女性が仕事をすることが当り前ではなかった時代に、先輩たちはどのように仕事をしてこられたのか。家庭に入られたとすればそれはどのような経験であったのか。これもまた放っておけば歴史の中に埋もれてゆく記憶です。こうした記憶も、聞き取って、書きおこして、未来に残してゆこうと考えています。本授業では、上記の二つのテーマ（学校生活とライフヒストリー）を中心に据え、インタビューを行い、それを文字化して報告書とする予定です。インタビューでいろいろと考えることもあるでしょう。それについて必要に応じて、様々な調査を行い、インタビューを基とした論文作成を行うことも考えています。わが国における女子教育は、長い間必ずしも多くの女性に開かれたものではありませんでした。そうした環境の中で先輩たちは何を目指し、何を学び、何に喜び、何に悩んでいたのでしょうか。彼女たちを取り巻く社会は先輩たちをどのように見ていたのでしょうか。逆に彼女たちは社会をどのように見ていたのでしょうか。そしてそうした社会で、先輩たちはどのように歩んでこられたのでしょうか。卒業すれば、あなた方もまた、数多くの先輩の一人となります。このインタビューと報告書作成は、そうした未来の後輩たちに何かをつないでゆくものでもあると思います。今、少し立ちどまって、先輩たちと対話する中で、みずからの来し方と行く末を眺めてみることは意味のあることだろうと思います。授業では、インタビュー調査についての基礎的な事項を学び、インタビュー、文字起こし、推敲、さらには、必要なら資料収集、論文作成、ディスカッション、報告書冊子作成を行います。　初回の授業は必ず出席してください。欠席の場合には連絡をお願いします。
5131250A5	生活と社会特論	鈴木 康史	人文科学系	後期 水曜日 3・4時限	講義	1年次以上	2時間	2単位	授業は講義、フィールドワーク、発表～合評会で構成される。講義では「まなざし」や「気づき」「見方・考え方」などのキーワードについて解説を行う。フィールドワークはまずはキャンパス内から始め、次に実際に大学周辺を歩いてもらう。自らの身体で感じ、体験し、また人びとと触れ合うなかで、新たに地域社会の魅力に「気付き」直し、最終的にはそれを「じぶんたちマップ」という形式でグループで表現してもらうこととなる。フィールドワークのあとには、この「じぶんたちマップ」をお互い交換して地域を歩き、さらに全員の前で発表し、最後にそれらについてお互いに批評しあう時間も用意する。「じぶんたちマップ」については授業で解説するが、単なる客観的な地図ではなく、自らが生きて、生活する奈良を自らの視点で表現するものであり、文、絵、動画なども使用しながら自らを表現するものである。
5131300A5	比較教育学特論B	小野寺 香	人文科学系	前期 金曜日 3・4時限 Ｇ２０４	講義	1年次以上	2時間	2単位	様々な国・地域の教育を研究し、その多様性と共通性を知ることを通して教育の本質を考察する。また、多様な世界の教育の背景でもありつつ、教育が作り出す文化的多様性を踏まえ、日本の教育の特性を考察する。
5131310B5	比較教育学演習B	小野寺 香	人文科学系	後期 金曜日 5・6時限	演習	1年次以上	2時間	2単位	比較教育学の論文を購読する。各受講者に論文を割り当て、授業では各回担当の受講者が論文の内容をまとめたレジュメを作成して発表を行った後、全体で討論する。

2023年度 開講科目概要

科目ナンバリングコード	開設科目名	担当教員	教員所属	開講期・曜日・時限・教室	授業方法	対象学生	週時間	単位数	授業概要
5132020B5	認知心理学演習	天ヶ瀬　正博	人文科学系	前期 金曜日 3・4時限 N２１５	演習	1年次以上	2時間	2単位	まず，認知発達に対して，生物学的アプローチをとるPiagetの発達理論，そして，Luriaの認知神経心理学的脳機能モデルに基づくDasのPASS理論についての文献を読み，履修生がそれぞれレジュメを作成して解説し，全員で討論を行う。それらを通して，Piagetの発達理論がどのように教育課程に取り入れられているか，PASS理論が学習における種々の問題をどのように説明しどのように個別支援教育を計画するかを理解する。その後，様々な学習困難の事例に対して，具体的な個別教育支援についての計画案を出し合って討論する。討論を通して，発達への生物学的アプローチと認知神経心理学的アプローチにおける知見と理論から，教育課程の構成の理解し，個別支援教育を計画する実践力を養う。
5132040B5	認知学習心理学演習	天ヶ瀬　正博	人文科学系	後期 金曜日 3・4時限	演習	1年次以上	2時間	2単位	まず，発達と教育に対して社会-文化的アプローチの基礎理論であるVygotskyの理論について，文献を読み討論を行う。次に，BodorovaなどのVygotsky 派の教育実践研究に関する文献を読み討論を行う。それらを通して，Vygotskyの発達理論がどのように教育課程に取り入れられているか，Bodorovaによる「心の道具（Tools of the mind）教育プログラム」などがどのように教育実践を構成するかを理解する。その後，教育方法や教育実践を具体的に提案し合って討論する。社会-文化的アプローチにおける知見と理論から，教育課程を理解し，個々の教育実践を行う実践力を養う。
5132050A5	発達臨床学特論	狗巻 修司	人文科学系	前期 水曜日 3・4時限 N２１５	講義	1年次以上	2時間	2単位	人間を発達の主体と捉えること（発達的理解）は，子どもや障害児者への支援の基盤となる重要なものである。このため，本講義では臨床発達心理学に関する基礎的事項について概説するとともに，「発達」と「障害」をそれぞれを独立したものではなく「発達から障害を」「障害から発達を」という双方向的・相補的なものとして捉え講義を展開することで，受講者がこの両者の関係性の理解を深められるように努める。
5132070A5	発達支援特論	狗巻 修司	人文科学系	後期 水曜日 7・8時限	講義	1年次以上	2時間	2単位	本講義では，現代社会における発達支援の意義について受講者が理解を深めるとともに，実際の支援についての事例検討などを通じて，発達支援の専門性の高次化を図ることを目的とする。
5132100B5	対人心理学演習	中山　満子	人文科学系	前期 火曜日 3・4時限 N２１５	演習	1年次以上	2時間	2単位	対人心理学に関わる最新の文献を読み進める。幼稚園や学校での実際の子どもの対人関係の理解に結びつけながら検討し，いかに研究を発展させるべきかについて討論する。予め指定された論文，もしくは自ら探した論文を読み，輪番で発表し，討論を行う。
5132130A5	社会心理学演習	中山　満子	人文科学系	後期 月曜日 1・2時限	演習	1年次以上	2時間	2単位	英語論文を中心に，社会心理学の中でもコミュニケーションに関わる最新の文献を読み進める。幼稚園や学校における実際のコミュニケーション行動の理解に結びつけながら検討し，いかに研究を発展させるかについて論議する。一定量の文献を読む力が求められる。予め指定された論文，もしくは自ら探した論文を読み，輪番で発表し，討論を行う。
5132140B5	教育心理学特論	竹橋　洋毅	人文科学系	後期 月曜日 5・6時限	講義	1年次以上	2時間	2単位	子どもの意欲を高めることは教育心理学の中心的な課題である。本授業では、モチベーション心理学についての近年の理論や知見について概観することを目的とする。具体的には、効果的な目標設定、計画、自制心のマネジメント、フィードバック（賞賛や叱責）などの方法について、実証的な知見に基づいて説明する。また、モチベーションやその背景にある心的要因についてのアセスメント方法についても学習する。
5132150A5	子ども心理学特論	竹橋　洋毅	人文科学系	前期 水曜日 1・2時限 N２１５	講義	1年次以上	2時間	2単位	本科目は、臨床発達心理士の社会的役割について理解するとともに、生涯発達における臨床発達支援を行う方法について学修することを目的とする。具体的には、臨床発達心理士の成立とその専門性、関連の法律、支援における倫理、幼児期および学童期における問題と支援方法について学習する。この他に、学習支援のロールプレイや安全管理・教育などの内容についても扱う。
5132410A5	発達心理学特論	小松　孝至	人文科学系	後期 水曜日 3・4時限	講義	1年次以上	2時間	2単位	私たちは他者とのコミュニケーションの中で発達します。そこでは言語が重要ですが，たとえば語彙や正しい構文の理解以外にも多様な要因がかかわってコミュニケーションが成り立ち，特徴づけられます。また，言語はコミュニケーションの手段であると同時に，社会文化的な側面をもち，私たちの自己のありかたや他者の理解，関係づくりなどと密接にかかわっています。このように，コミュニケーションとその発達にかかわる要因を，講義と受講生による課題への取り組みをとおして考えます。
5132220A5	産業・労働分野に関する理論と支援の展開	高原　龍二	非常勤講師	前期 火曜日 7・8時限 A２０１	講義	1年次以上	2時間	2単位	心理臨床の応用分野の中でも，顧客母集団の大きさに対して支援者が圧倒的に不足しているのが産業領域である。その理由として，産業領域では心理臨床の知識だけでなく，労働に関連する法令，ビジネスや会社の仕組み，社会人としてのマナーなど，多くの周辺知識を求められることが挙げられる。本講義では，ワークなどを交えながら，これらの周辺的知識を含めて産業心理臨床の知識を説明する。
5132230A5	福祉分野に関する理論と支援の展開	宇治　和子	非常勤講師	前期集中 その他 その他 その他	講義	1年次以上	30時間	2単位	福祉の分野において心理職は、より弱い立場に置かれた人々の悩みに寄りそい、その人らしく生きることを支援するという重要な役割を担います。この授業では、福祉分野に関わる公認心理師の実践として現場で求められる知識や態度、事例の分析方法などを講義します。またディスカッションやディベート、グループワークなどのアクティブラーニングによって内容を深めます。
5132240A5	家族関係・集団・地域社会における心理支援に関する理論と実践	鮫島　輝美	非常勤講師	前期集中 その他 その他 その他	講義	1年次以上	30時間	2単位	家族関係・集団・地域社会における心理支援を考える基盤となるグループ・ダイナミックス理論について解説する。具体的な実践や研究の事例を紹介し、理論的な考察を行う。
5132250A5	心理支援に関する理論と実践	河越　隼人	非常勤講師	後期 月曜日 3・4時限	講義	1年次以上	2時間	2単位	心理カウンセリングで扱われる技法やそこで行われていることを学ぶために，実習形式で授業を行う。基本的傾聴をはじめ，心理学の諸理論に基づく様々な技法を幅広く紹介する。
5132280D5	心理実践実習Ⅰ	中山　満子.天ヶ瀬　正博.狗巻 修司.竹橋　洋毅.小槻　智彩	人文科学系	不定期 その他 その他 N２１５	実習	1年次以上	30時間	2単位	心理支援を行うためには，座学による理論の習得とともに，実習による基礎的スキルを習得することが必要となる。本実習では，実際の発達支援の実施に加え，ケースカンファレンス，スーパーヴィジョンを通して，支援を要する対象者（子どもや障害児者，支援者，保護者など）への支援に必要となる基礎的スキルを習得するとともに，職業倫理及び法的義務への理解を深める。※本実習は公認心理師取得のための科目である。
5132290D5	心理実践実習Ⅱ	中山　満子.天ヶ瀬　正博.狗巻 修司.竹橋　洋毅.小槻　智彩	人文科学系	不定期 その他 その他 N２１５	実習	1年次以上	30時間	2単位	心理支援を行うためには，座学による理論の習得とともに，実習による基礎的スキルを習得することが必要となる。本実習では，心理実践実習Ⅰでの実習に引き続き，学内実習，学外実習，およびカンファレンス・スーパーヴィジョンを通して，支援場面で必要となるスキルを習得するとともに，職業倫理及び法的義務への理解を深める。※本実習は公認心理師取得のための科目である。

2023年度 開講科目概要

科目ナンバリングコード	開設科目名	担当教員	教員所属	開講期・曜日・時限・教室	授業方法	対象学生	週時間	単位数	授業概要
5132300A5	心理的アセスメントに関する理論と実践	河越　隼人	非常勤講師	前期 月曜日 ３・４時限 Ｓ２２７	講義	1年次以上	2時間	2単位	心理的アセスメントは，心理臨床活動において，介入の方針を探り，その効果を確かめるための重要なものである。本講では，心理的アセスメントに関する理論や心理検査について学ぶ。クライエントをアセスメントする際に，有用となる情報やそれを収集するための方法を知り，実践的に扱えるようになることを目指す。また，実際の心理臨床活動に向けて，得られた情報の総合的な解釈の方法や，報告書の書き方についても学ぶ。
5132301F5	特別研究【長期海外】Ⅰ	全教員	人文科学系	その他 その他 その他 その他	その他	1年次以上		4単位	歴史・地理・社会・文化に関わる自身の研究テーマにもとづいて研究計画を作成し本授業における課題を具体化するとともに、その課題に取り組むべく一定期間（1クォーターを目安とする）海外に滞在し、リサーチ、フィールドワーク、インターンシップ、その他の研究活動をおこなう。 なお本科目は、6年一貫教育プログラムの専用科目であり、プログラム生が自身の研究テーマおよび長期的な研究計画をふまえてその内容等を設計する。
5132302F5	特別研究【長期海外】Ⅱ	全教員	人文科学系	その他 その他 その他 その他	その他	1年次以上		4単位	歴史・地理・社会・文化に関わる自身の研究テーマにもとづいて作成した研究計画、および特別研究【長期海外】Ⅰの成果をふまえて本授業の課題を明確化し、一定期間（1クォーター）海外においてリサーチ、フィールドワーク、インターンシップ、その他の研究活動をおこなう。 なお本科目は、6年一貫教育プログラムの専用科目であり、プログラム生が自身の研究テーマおよび長期的な研究計画をふまえてその内容等を設計する。
5132303F5	特別研究【長期海外】Ⅲ	全教員	人文科学系	その他 その他 その他 その他	その他	1年次以上		4単位	歴史・地理・社会・文化に関わる自身の研究テーマにもとづいて作成した研究計画、および特別研究【長期海外】Ⅰ・IIの成果をふまえて本授業の課題を明確化し、一定期間（1クォーター）海外においてリサーチ、フィールドワーク、インターンシップ、その他の研究活動をおこなう。 なお本科目は、6年一貫教育プログラムの専用科目であり、プログラム生が自身の研究テーマおよび長期的な研究計画をふまえてその内容等を設計する。
5132304F5	特別研究【長期海外】Ⅳ	全教員	人文科学系	その他 その他 その他 その他	その他	1年次以上		4単位	歴史・地理・社会・文化に関わる自身の研究テーマにもとづいて作成した研究計画、および特別研究【長期海外】Ⅰ～IIIの成果をふまえて本授業の課題を明確化し、一定期間（1クォーター）海外においてリサーチ、フィールドワーク、インターンシップ、その他の研究活動をおこなう。 なお本科目は、6年一貫教育プログラムの専用科目であり、プログラム生が自身の研究テーマおよび長期的な研究計画をふまえてその内容等を設計する。
5132305F5	特別研究【長期国内】Ⅰ	全教員	人文科学系	その他 その他 その他 その他	その他	1年次以上		4単位	歴史・地理・社会・文化に関わる自身の研究テーマにもとづいて研究計画を作成し本授業における課題を具体化するとともに、その課題に取り組むべく一定期間（1クォーターを目安とする）継続してリサーチ、フィールドワーク、インターンシップ、その他の研究活動をおこなう。 なお本科目は、6年一貫教育プログラムの専用科目であり、プログラム生が自身の研究テーマおよび長期的な研究計画をふまえてその内容等を設計する。
5132306F5	特別研究【長期国内】Ⅱ	全教員	人文科学系	その他 その他 その他 その他	その他	1年次以上		4単位	歴史・地理・社会・文化に関わる自身の研究テーマにもとづいて作成した研究計画、および特別研究【長期国内】Ⅰの成果をふまえて本授業の課題を明確化し、一定期間（1クォーター）継続してリサーチ、フィールドワーク、インターンシップ、その他の研究活動をおこなう。 なお本科目は、6年一貫教育プログラムの専用科目であり、プログラム生が自身の研究テーマおよび長期的な研究計画をふまえてその内容等を設計する。
5132307F5	特別研究【長期国内】Ⅲ	全教員	人文科学系	その他 その他 その他 その他	その他	1年次以上		4単位	歴史・地理・社会・文化に関わる自身の研究テーマにもとづいて作成した研究計画、および特別研究【長期国内】Ⅰ・IIの成果をふまえて本授業の課題を明確化し、一定期間（1クォーター）継続してリサーチ、フィールドワーク、インターンシップ、その他の研究活動をおこなう。 なお本科目は、6年一貫教育プログラムの専用科目であり、プログラム生が自身の研究テーマおよび長期的な研究計画をふまえてその内容等を設計する。
5132308F5	特別研究【長期国内】Ⅳ	全教員	人文科学系	その他 その他 その他 その他	その他	1年次以上		4単位	歴史・地理・社会・文化に関わる自身の研究テーマにもとづいて作成した研究計画、および特別研究【長期国内】Ⅰ～IIIの成果をふまえて本授業の課題を明確化し、一定期間（1クォーター）継続してリサーチ、フィールドワーク、インターンシップ、その他の研究活動をおこなう。 なお本科目は、6年一貫教育プログラムの専用科目であり、プログラム生が自身の研究テーマおよび長期的な研究計画をふまえてその内容等を設計する。
5132309F5	特別研究【不定期】A	全教員	人文科学系	その他 その他 その他 その他	その他	1年次以上		2単位	歴史・地理・社会・文化に関わる自身の研究テーマにもとづいて研究計画を作成し本授業における課題を具体化するとともに、その課題に取り組むべく、学期中あるいは休業中に、国内または海外においてリサーチをおこなう。 なお本科目は、6年一貫教育プログラムの専用科目であり、プログラム生が自身の研究テーマおよび長期的な研究計画をふまえてその内容等を設計する。
5132310F5	特別研究【不定期】B	全教員	人文科学系	その他 その他 その他 その他	その他	1年次以上		2単位	歴史・地理・社会・文化に関わる自身の研究テーマにもとづいて研究計画を作成し本授業における課題を具体化するとともに、その課題に取り組むべく、学期中あるいは休業中に、国内または海外においてフィールドワークをおこなう。 なお本科目は、6年一貫教育プログラムの専用科目であり、プログラム生が自身の研究テーマおよび長期的な研究計画をふまえてその内容等を設計する。
5132311F5	特別研究【不定期】C	全教員	人文科学系	その他 その他 その他 その他	その他	1年次以上		2単位	言語や文学に関する自身の研究テーマにもとづいて研究計画を作成し、本授業における課題を具体化する。その課題に取り組むべく、学期中あるいは休業中に、国内または海外においてインターンシップをおこなう。 なお本科目は、6年一貫教育プログラムの専用科目であり、プログラム生が自身の研究テーマおよび長期的な研究計画をふまえてその内容等を設計する。
5132312F5	特別研究【不定期】D	全教員	人文科学系	その他 その他 その他 その他	その他	1年次以上		2単位	歴史・地理・社会・文化に関わる自身の研究テーマにもとづいて研究計画を作成し本授業における課題を具体化するとともに、その課題に取り組むべく、学期中あるいは休業中に、国内または海外において「特別研究」A・B・C以外の研究に関連した活動をおこなう。 なお本科目は、6年一貫教育プログラムの専用科目であり、プログラム生が自身の研究テーマおよび長期的な研究計画をふまえてその内容等を設計する。
5132313F5	特別研究【長期海外】Ⅰ	全教員	人文科学系	その他 その他 その他 その他	その他	1年次以上		4単位	"言語や文学に関する自身の研究テーマにもとづいて作成した研究計画をふまえて本授業の課題を明確化し、一定期間（1クォーター）海外においてリサーチ、フィールドワーク、インターンシップ、その他の研究活動をおこなう。 なお本科目は、6年一貫教育プログラムの専用科目であり、プログラム生が自身の研究テーマおよび長期的な研究計画をふまえてその内容等を設計する。"
5132314F5	特別研究【長期海外】Ⅱ	全教員	人文科学系	その他 その他 その他 その他	その他	1年次以上		4単位	言語や文学に関する自身の研究テーマにもとづいて作成した研究計画、および特別研究【長期海外】Ⅰの成果をふまえて本授業の課題を明確化し、一定期間（1クォーター）海外においてリサーチ、フィールドワーク、インターンシップ、その他の研究活動をおこなう。 なお本科目は、6年一貫教育プログラムの専用科目であり、プログラム生が自身の研究テーマおよび長期的な研究計画をふまえてその内容等を設計する。
5132315F5	特別研究【長期海外】Ⅲ	全教員	人文科学系	その他 その他 その他 その他	その他	1年次以上		4単位	言語や文学に関する自身の研究テーマにもとづいて作成した研究計画、および特別研究【長期海外】Ⅰ・Ⅱの成果をふまえて本授業の課題を明確化し、一定期間（1クォーター）海外においてリサーチ、フィールドワーク、インターンシップ、その他の研究活動をおこなう。 なお本科目は、6年一貫教育プログラムの専用科目であり、プログラム生が自身の研究テーマおよび長期的な研究計画をふまえてその内容等を設計する。
5132316F5	特別研究【長期海外】Ⅳ	全教員	人文科学系	その他 その他 その他 その他	その他	1年次以上		4単位	言語や文学に関する自身の研究テーマにもとづいて作成した研究計画、および特別研究【長期海外】Ⅰ～Ⅲの成果をふまえて本授業の課題を明確化し、一定期間（1クォーター）海外においてリサーチ、フィールドワーク、インターンシップ、その他の研究活動をおこなう。 なお本科目は、6年一貫教育プログラムの専用科目であり、プログラム生が自身の研究テーマおよび長期的な研究計画をふまえてその内容等を設計する。

【大学院前期課程 文学系】

2023年度 開講科目概要

科目ナンバリングコード	開設科目名	担当教員	教員所属	開講期・曜日・時限・教室	授業方法	対象学生	週時間	単位数	授業概要
5132317F5	特別研究【長期国内】Ⅰ	全教員	人文科学系	その他 その他 その他 その他	その他	1年次以上		4単位	言語や文学に関する自身の研究テーマにもとづいて研究計画を作成し、本授業における課題を具体化する。その課題に取り組むべく、一定期間（1クォーターを目安とする）継続してリサーチ、フィールドワーク、インターンシップ、その他の研究活動をおこなう。 なお本科目は、6年一貫教育プログラムの専用科目であり、プログラム生が自身の研究テーマおよび長期的な研究計画をふまえてその内容等を設計する。
5132318F5	特別研究【長期国内】Ⅱ	全教員	人文科学系	その他 その他 その他 その他	その他	1年次以上		4単位	言語や文学に関する自身の研究テーマにもとづいて作成した研究計画、および特別研究【長期国内】Ⅰの成果をふまえて本授業の課題を明確化し、一定期間（1クォーター）継続してリサーチ、フィールドワーク、インターンシップ、その他の研究活動をおこなう。 なお本科目は、6年一貫教育プログラムの専用科目であり、プログラム生が自身の研究テーマおよび長期的な研究計画をふまえてその内容等を設計する。
5132319F5	特別研究【長期国内】Ⅲ	全教員	人文科学系	その他 その他 その他 その他	その他	1年次以上		4単位	言語や文学に関する自身の研究テーマにもとづいて作成した研究計画、および特別研究【長期国内】Ⅰ・Ⅱの成果をふまえて本授業の課題を明確化し、一定期間（1クォーター）継続してリサーチ、フィールドワーク、インターンシップ、その他の研究活動をおこなう。 なお本科目は、6年一貫教育プログラムの専用科目であり、プログラム生が自身の研究テーマおよび長期的な研究計画をふまえてその内容等を設計する。
5132320F5	特別研究【長期国内】Ⅳ	全教員	人文科学系	その他 その他 その他 その他	その他	1年次以上		4単位	言語や文学に関する自身の研究テーマにもとづいて作成した研究計画、および特別研究【長期国内】Ⅰ～Ⅲの成果をふまえて本授業の課題を明確化し、一定期間（1クォーター）継続してリサーチ、フィールドワーク、インターンシップ、その他の研究活動をおこなう。 なお本科目は、6年一貫教育プログラムの専用科目であり、プログラム生が自身の研究テーマおよび長期的な研究計画をふまえてその内容等を設計する。
5132321F5	特別研究【不定期】A	全教員	人文科学系	その他 その他 その他 その他	その他	1年次以上		2単位	言語や文学に関する自身の研究テーマにもとづいて研究計画を作成し、本授業における課題を具体化する。その課題に取り組むべく、学期中あるいは休業中に、国内または海外においてリサーチをおこなう。 なお本科目は、6年一貫教育プログラムの専用科目であり、プログラム生が自身の研究テーマおよび長期的な研究計画をふまえてその内容等を設計する。
5132322F5	特別研究【不定期】B	全教員	人文科学系	その他 その他 その他 その他	その他	1年次以上		2単位	言語や文学に関する自身の研究テーマにもとづいて研究計画を作成し、本授業における課題を具体化する。その課題に取り組むべく、学期中あるいは休業中に、国内または海外においてフィールドワークをおこなう。 なお本科目は、6年一貫教育プログラムの専用科目であり、プログラム生が自身の研究テーマおよび長期的な研究計画をふまえてその内容等を設計する。
5132323F5	特別研究【不定期】C	全教員	人文科学系	その他 その他 その他 その他	その他	1年次以上		2単位	言語や文学に関する自身の研究テーマにもとづいて研究計画を作成し、本授業における課題を具体化する。その課題に取り組むべく、学期中あるいは休業中に、国内または海外においてインターンシップをおこなう。 なお本科目は、6年一貫教育プログラムの専用科目であり、プログラム生が自身の研究テーマおよび長期的な研究計画をふまえてその内容等を設計する。
5132324F5	特別研究【不定期】D	全教員	人文科学系	その他 その他 その他 その他	その他	1年次以上		2単位	言語や文学に関する自身の研究テーマにもとづいて研究計画を作成し、本授業における課題を具体化する。その課題に取り組むべく、学期中あるいは休業中に、国内または海外において自身の研究に必要な活動をおこなう。 なお本科目は、6年一貫教育プログラムの専用科目であり、プログラム生が自身の研究テーマおよび長期的な研究計画をふまえてその内容等を設計する。
5132325F5	特別研究【長期海外】Ⅰ	全教員	人文科学系	その他 その他 その他 その他	その他	1年次以上		4単位	教育学・人間学あるいは心理学に関する自身の研究テーマにもとづいて研究計画を作成し、本授業における課題を具体化するとともに、その課題に取り組むべく一定期間（1クォーターを目安とする）海外に滞在し、リサーチ、フィールドワーク、インターンシップ、その他の研究活動をおこなう。 なお本科目は、6年一貫教育プログラムの専用科目であり、プログラム生が自身の研究テーマおよび長期的な研究計画をふまえてその内容等を設計する。
5132326F5	特別研究【長期海外】Ⅱ	全教員	人文科学系	その他 その他 その他 その他	その他	1年次以上		4単位	教育学・人間学あるいは心理学に関する自身の研究テーマにもとづいて作成した研究計画、および特別研究【長期海外】Ⅰの成果をふまえて本授業の課題を明確化し、一定期間（1クォーター）海外においてリサーチ、フィールドワーク、インターンシップ、その他の研究活動をおこなう。 なお本科目は、6年一貫教育プログラムの専用科目であり、プログラム生が自身の研究テーマおよび長期的な研究計画をふまえてその内容等を設計する。
5132327F5	特別研究【長期海外】Ⅲ	全教員	人文科学系	その他 その他 その他 その他	その他	1年次以上		4単位	教育学・人間学あるいは心理学に関する自身の研究テーマにもとづいて作成した研究計画、および特別研究【長期海外】Ⅰ・IIの成果をふまえて本授業の課題を明確化し、一定期間（1クォーター）海外においてリサーチ、フィールドワーク、インターンシップ、その他の研究活動をおこなう。 なお本科目は、6年一貫教育プログラムの専用科目であり、プログラム生が自身の研究テーマおよび長期的な研究計画をふまえてその内容等を設計する。
5132328F5	特別研究【長期海外】Ⅳ	全教員	人文科学系	その他 その他 その他 その他	その他	1年次以上		4単位	教育学・人間学あるいは心理学に関する自身の研究テーマにもとづいて作成した研究計画、および特別研究【長期海外】Ⅰ～IIIの成果をふまえて本授業の課題を明確化し、一定期間（1クォーター）海外においてリサーチ、フィールドワーク、インターンシップ、その他の研究活動をおこなう。 なお本科目は、6年一貫教育プログラムの専用科目であり、プログラム生が自身の研究テーマおよび長期的な研究計画をふまえてその内容等を設計する。
5132329F5	特別研究【長期国内】Ⅰ	全教員	人文科学系	その他 その他 その他 その他	その他	1年次以上		4単位	教育学・人間学および心理学に関する自身の研究テーマにもとづいて研究計画を作成し本授業における課題を具体化するとともに、その課題に取り組むべく一定期間（1クォーターを目安とする）継続してリサーチ、フィールドワーク、インターンシップ、その他の研究活動をおこなう。 なお本科目は、6年一貫教育プログラムの専用科目であり、プログラム生が自身の研究テーマおよび長期的な研究計画をふまえてその内容等を設計する。
5132330F5	特別研究【長期国内】Ⅱ	全教員	人文科学系	その他 その他 その他 その他	その他	1年次以上		4単位	教育学・人間学および心理学に関する自身の研究テーマにもとづいて作成した研究計画、および特別研究【長期国内】Ⅰの成果をふまえて本授業の課題を明確化し、一定期間（1クォーター）継続してリサーチ、フィールドワーク、インターンシップ、その他の研究活動をおこなう。 なお本科目は、6年一貫教育プログラムの専用科目であり、プログラム生が自身の研究テーマおよび長期的な研究計画をふまえてその内容等を設計する。
5132331F5	特別研究【長期国内】Ⅲ	全教員	人文科学系	その他 その他 その他 その他	その他	1年次以上		4単位	
5132332F5	特別研究【長期国内】Ⅳ	全教員	人文科学系	その他 その他 その他 その他	その他	1年次以上		4単位	教育学・人間学および心理学に関する自身の研究テーマにもとづいて作成した研究計画、および特別研究【長期国内】Ⅰ～Ⅲの成果をふまえて本授業の課題を明確化し、一定期間（1クォーター）継続してリサーチ、フィールドワーク、インターンシップ、その他の研究活動をおこなう。 なお本科目は、6年一貫教育プログラムの専用科目であり、プログラム生が自身の研究テーマおよび長期的な研究計画をふまえてその内容等を設計する。

科目ナンバリングコード	開設科目名	担当教員	教員所属	開講期・曜日・時限・教室	授業方法	対象学生	週時間	単位数	授業概要
5132333F5	特別研究【不定期】A	全教員	人文科学系	その他 その他 その他 その他	その他	1年次以上		2単位	教育学・人間学あるいは心理学に関する自身の研究テーマにもとづいて研究計画を作成し本授業における課題を具体化するとともに、その課題に取り組むべく、学期中あるいは休業中に、国内または海外においてリサーチをおこなう。 なお本科目は、6年一貫教育プログラムの専用科目であり、プログラム生が自身の研究テーマおよび長期的な研究計画をふまえてその内容等を設計する。
5132334F5	特別研究【不定期】B	全教員	人文科学系	その他 その他 その他 その他	その他	1年次以上		2単位	教育学・人間学あるいは心理学に関する自身の研究テーマにもとづいて研究計画を作成し本授業における課題を具体化するとともに、その課題に取り組むべく、学期中あるいは休業中に、国内または海外においてフィールドワークをおこなう。 なお本科目は、6年一貫教育プログラムの専用科目であり、プログラム生が自身の研究テーマおよび長期的な研究計画をふまえてその内容等を設計する。
5132335F5	特別研究【不定期】C	全教員	人文科学系	その他 その他 その他 その他	その他	1年次以上		2単位	教育学・人間学あるいは心理学に関する自身の研究テーマにもとづいて研究計画を作成し本授業における課題を具体化するとともに、その課題に取り組むべく、学期中あるいは休業中に、国内または海外においてインターンシップをおこなう。 なお本科目は、6年一貫教育プログラムの専用科目であり、プログラム生が自身の研究テーマおよび長期的な研究計画をふまえてその内容等を設計する。
5132336F5	特別研究【不定期】D	全教員	人文科学系	その他 その他 その他 その他	その他	1年次以上		2単位	教育学・人間学あるいは心理学に関する自身の研究テーマにもとづいて研究計画を作成し本授業における課題を具体化するとともに、その課題に取り組むべく、学期中あるいは休業中に、国内または海外においてリサーチ、フィールドワーク、インターンシップ、その他の研究活動をおこなう。 なお本科目は、6年一貫教育プログラムの専用科目であり、プログラム生が自身の研究テーマおよび長期的な研究計画をふまえてその内容等を設計する。
5000135D5	インターンシップ専門実習 （人文社会）	宮路 淳子	人文科学系	前期集中 その他 その他 その他	実習	1年次以上	30時間	2単位	文化遺産を対象とする研究調査の現場（奈良文化財研究所）での、専門的・実践的実習を通じて、研究調査への学問の応用と実践的な技術及び研究調査成果の社会への還元の可能性について理解を深めさせ、修了後に社会において文化財保護等に貢献できる資質を養う。
5114240E5	地域環境調査法	浅田 晴久.吉田 容子	人文科学系	前期 水曜日 ７・８時限 Ｓ１２２．前期 水曜日 ９・１０時限 Ｓ１２２	複合	1年次以上	隔週4時間	2単位	地理学に関するフィールド調査実習を、一部集中形式（3泊4日程度の合宿形式）で実施する。この実習の準備として、隔週でフィールド調査に関する事前学習を行う。また、実習後には、収集データの整理や報告会を開催する。事前の文献・資料収集によって地域の特徴を把握するとともに、現地でのフィールド調査を体験することによって、卒業論文の作成に必要な技能を習得する。
5000180A5	Contemporary Japanese Religion	水垣 源太郎.武藤 康弘	人文科学系	後期不定期 その他 その他	講義	1年次以上	15時間	1単位	Course overview: This course is intended to offer an overall view of the contemporary Japanese religion from the anthorolopogical and sociological perspective. Although 80% of the Japanese people pray at shrines in the New Year's day and visit their ancestor's grave in spring, summer or autmn, only 20% of them believe in gods or deities. This fact summarizes the contemporary Japanese's religious situations: acceptance of religious culture and evasion of religion itself. You will have better understanding of the Japanese's religious attitudes and behaviors by visiting and discussing some of the urban or mountain established religion, folk and polytheistic belief, and new religious movements.
5100030F5	TutorialⅠ	奥村 和美	人文科学系	前期不定期 その他 その他	論文指導	1年次以上	30時間	2単位	研究のための基礎知識といくつかの研究方法について確認した上で、専門的知識の獲得と独自の研究方法の確立を目指すべく適切な指導を行う。 さらに、論文作成に向けて、テーマの設定・アプローチの手段方法について検討し、個別の具体的諸問題の解決のサポートを行う。 また、研究不正を未然に防ぐための研究倫理教育を行う。
5100150F5	TutorialⅠ	吉川 仁子	人文科学系	前期不定期 その他 その他	論文指導	1年次以上	30時間	2単位	各自の研究テーマに基づいた発表を行い、討論する。研究不正が起きないよう、研倫理教育を究行う。
5100160F5	TutorialⅡ	吉川 仁子	人文科学系	後期不定期 その他 その他	論文指導	1年次以上	30時間	2単位	各自の研究テーマに基づいた発表を行い、討論する。研究不正が起きないよう、研倫理教育を究行う。
5100090F5	TutorialⅢ	水垣 源太郎.三部 倫子	人文科学系	前期不定期 その他 その他	論文指導	1年次以上	30時間	2単位	ダブル・ディグリー学生を対象とした修士論文研究指導を行う。受講者の状況を随時報告してもらいながら、テーマ設定と研究計画の策定、先行研究状況の把握、方法の選択、データ分析と整理・総括に至る作業管理と指導を行う。また、研究不正を未然に防ぐための研究倫理教育を行う。
5100100F5	TutorialⅣ	水垣 源太郎.三部 倫子	人文科学系	前期不定期 その他 その他	論文指導	1年次以上	30時間	2単位	ダブル・ディグリー学生を対象とした修士論文研究指導を行う。受講者の状況を随時報告してもらいながら、テーマ設定と研究計画の策定、先行研究状況の把握、方法の選択、データ分析と整理・総括に至る作業管理と指導を行う。また、研究不正を未然に防ぐための研究倫理教育を行う。
5100080A5	日本文学史特論A	尾山 慎	人文科学系	前期 その他 その他 その他	講義	1年次以上	2時間	2単位	日本語の歴史を様々な観点から学ぶ。自動車の特徴を「走る乗り物」の一言だけでは説明できないように、ある一方向からの観察では言語の姿は見えてこない。音韻、音声、文法、語彙、表記など種々の切り口から知識を蓄える。普段当たり前のように使う言葉だからこそ、じっくりと向き合ってほしい。ある言語学者は言った―「呼吸は誰でもしているが、呼吸のメカニズムは専門知識がないと説明できない」と。”日本語を話せるのだから、日本語のことはわかっている”――まずは、抱かれがちなこの先入観を打ち破ることから、この授業は始まる。
5100100A5	日本語学特論	尾山 慎	人文科学系	後期 その他 その他	講義	1年次以上	2時間	2単位	日本語学の基礎的な事項を幅広く学ぶ。言語の特徴は、ある一面からだけ記述されるものではなく、音韻、文法、語彙、表記など切り口は様々である。広く日本語についての知見を深め、普段話していることを内省してもらいたい。
5100110A5	日本言語文化特論	尾山 慎	人文科学系	前期 その他 その他 その他	講義	1年次以上	2時間	2単位	テーマ　古代日本の漢字表記と清濁をめぐる問題について考える。現代語では、鍵（カギ）と柿（カキ）を聞き間違うことは滅多にないだろうし、濁点があるので仮名表記でも区別されている。しかし、こういった表記が確立されていない古代では、清濁はいかに区別されていたか、何よりそれを私たちはどうやって知ることができるのか。万葉集には「桜花」の「花」を「婆奈」と書いた例が存在し、濁音として確実な例とされるが、すべてがこのようにかかれているわけではない。たとえば「賀」は「か」とも「が」とも読まれているようである。私たちが「読める」読みが、古代人の言葉そのものだった保証は全くない。ならば、どのように切り込むことができるのか。実際に検証、考察をするのはもちろんだが、研究の方法論そのものについても、従来論を批判し、新たに提案していきたい。さらには日本語学系の辞典で解説されていることについて、最新の知見をもって修正を加えていく（辞書の改訂）

2023年度 開講科目概要

科目ナンバリングコード	開設科目名	担当教員	教員所属	開講期・曜日・時限・教室	授業方法	対象学生	週時間	単位数	授業概要
5100120A5	日本文化学特論A	小川　伸彦	人文科学系	後期 火曜日 ９・１０時限	講義	1年次以上	2時間	2単位	■テーマ：文化遺産保護の論じられ方 ■内容：文化遺産保護制度の創出やその運用はひとつの社会・文化現象である。それは、モノ・記憶・空間にかかわる意味と価値が生み出される事象であり、文化社会学の重要な研究対象だ。本講義では、この現象がこれまで"どのように論じられてきたのか"をテーマとする。つまり、"論"についての論（についての論……）をおこなう。あわせてその知識社会学的検討（＝"その論"が存在する理由の考察）もめざす。 ■ねらい：「モノや記憶の文化遺産化は、なぜ行われるのか？　近現代社会においてどのような社会的機能をいかにして果たしてきた／いるのか？いかなる問題点があるのか？」という問題を解明する研究の一環として行なう。
5100130A5	日本文化学特論B	吉川　仁子	人文科学系	前期 その他 その他	講義	1年次以上	2時間	2単位	「近代の短篇を読む」 日本近代文学の中から、いくつかの短篇作品を取り上げて読む。志賀直哉「網走まで」、清水紫琴「こわれ指環」、谷崎純一郎「秘密」、芥川龍之介「地獄変」、太宰治『お伽草子』より「浦島さん」、内田百閒「サラサーテの盤」などを取り上げる。紫琴、谷崎、芥川、太宰、百閒については、受講者の発表形式を取り入れる。作品に長短あるが、発表は2週で構成し、初回で作品をどのように読んだかを発表し、質疑と授業後LMSに提出のコメントを踏まえ、翌週にそのレスポンスと補足を行う。担当を決めるので初回に必ず出席のこと。
5100140A5	日本文化学特論C	浅田　晴久	人文科学系	前期不定期 その他 その他	講義	1年次以上	30時間	2単位	本授業は日本及び世界の地誌について、地域の成立背景や社会・文化・自然的構造を解説する。地誌とは地理学の一分野であり、地域の人文的・自然的な要素を分析し、地域固有の性質を総合的に明らかにする学問である。具体的な地域としては奈良県を取り上げ、県内の地域の成り立ちから、現在抱える問題まで説明するとともに、アジア・世界との関わりについても紹介する。